

特許庁委託事業

ラオスにおける
模倣品流通実態調査報告書

2024年3月

独立行政法人 日本貿易振興機構
バンコク事務所
(知的財産部)

報告書の利用についての注意・免責事項

本報告書は、日本貿易振興機構（ジェトロ）が現地調査会社に委託し、また翻訳に際しても翻訳会社等に委託し作成したものであり、調査後の法律改正などにより情報が変更される可能性があります。また、本報告書に掲載した情報・コメントは委託先の判断によるものであり、情報の正確性や一般的な解釈がこのとおりであることを保証するものではありません。

本報告書は、あくまでも参考情報の提供を目的としており、法的助言を構成するものではなく、法的助言として依拠すべきものではありません。

本報告書にて提供する情報等に基づいて行為をされる場合には、必ず個別の事案に沿った具体的な最新の法的助言を別途お求めください。

ジェトロおよび調査委託先、翻訳業務委託先は、本報告書の記載内容に関して生じた直接的、間接的、派生的、特別の、付随的、あるいは懲罰的な損害及び利益の喪失について、それが契約、不法行為、無過失責任、あるいはその他の原因に基づき生じたかにかかわらず、一切の責任を負いません。これは、たとえジェトロ又は調査委託先が係る損害等の可能性を知らされていても同様とします。

目次

第 I 章 目的

第 II 章 政府の最近の政策・動向、主な法改正 2

2.1	行政機関	2
2.1.1	商工省(MOIC: Ministry of Industry and Commerce)	2
2.1.2	財務省 (Ministry of Finance)	3
2.1.3	公安省 (MOPS: Ministry of Public Security)	3
2.1.4	ラオス人民検察院 (Office of Public Prosecution)	4
2.1.5	ラオス人民裁判所 (The Lao People's Court)	4
2.2	最近のラオスにおける知的財産や模倣品対策に関連する政策・動向、法令改正	4
2.3	知財啓発活動	9
2.3.1	学校教育における知財教育	9
2.3.2	当局及び民間企業による啓発活動	10
2.3.3	知的財産局による啓発活動	11
2.3.4	知財保護 Day	12

第 III 章 政府による摘発・処分の実績 12

3.1	摘発実績 (2018-2023)	12
3.2	処分・罰金・懲役の実績 (2018-2023)	14
3.3	ボーテン税関の現状 (中国との国境沿いのラオス税関)	14
3.3.1	輸入・輸出	16
3.3.2	ボーテン税関の検問所における輸入品の数量	17
3.3.3	ボーテン税関の検問所における輸出品の数量	17
3.3.4	ボーテン税関の検問所における通過品 (Transited Goods) の数量	17
3.4	ダンサワン税関の検問所における実態 (ベトナムとの国境沿いのラオス税関)	18
3.4.1	ダンサワン税関の検問所における輸入品の数量	19
3.4.2	ダンサヴァン税関の検問所における輸出品の数量	19

第 IV 章 ラオス市場における模倣品の実態 20

4.1	模倣品の流通実態	20
4.1.1	ラオス大都市における模倣品の流通実態	20
4.1.2	オンライン市場における模倣品の流通実態	63
4.2	模倣品の地理的分布及び流通	72

4.2.1	ラオス国内外への流入ルート.....	72
4.2.2	流通ルートの規模・変遷.....	79
4.3	模倣品の製造、組立.....	80
4.4	模倣品の消費実態.....	81
4.4.1	模倣品販売市場の一般的情報.....	81
4.4.2	主要都市における模倣品の消費に関する実態.....	105
4.5	ラオスにおける日本製品の模倣品.....	107
第 V 章 ラオスにおける模倣品に対する企業の対策事例.....		110
5.1	模倣品発見時の対処、対処に要した時間とコスト.....	110
5.1.1	市場調査.....	110
5.1.2	予備調査 (Preliminary Investigation).....	110
5.1.3	詳細調査 (In-depth Investigation).....	111
5.1.4	侵害停止要求書(Cease-and-Desist letter)の侵害者への送付.....	111
5.1.5	商工省及び商工局を介した行政手続.....	112
5.1.6	商品の破壊.....	112
5.1.7	民事訴訟／刑事訴訟の提起.....	112
5.2	講じた措置における成功又は失敗の理由.....	114
5.3	事例.....	115
5.4	オンライン上の模倣品に対する対策.....	116
5.4.1	オンラインサーチ.....	116
5.4.2	サンプル購入/調査.....	116
5.4.3	商工局から知的財産権侵害確認に関する公的意見書の請求.....	116
5.4.4	侵害停止要求書.....	116
5.4.5	Notice and Take-Down.....	116
5.4.6	行政措置/裁判.....	117
第 VI 章 管轄機関の連絡先.....		118
第 VII 章 参考文献.....		119

第1章 目的

本調査は、近年のラオスにおける模倣品の製造、流通、消費実態について調査を行い、模倣品の流通の実態を明らかにする。あわせて、近年のラオスにおける模倣品対策状況についても説明する。

第 II 章 政府の最近の政策・動向、主な法改正

2.1 行政機関

2.1.1 商工省(MOIC: Ministry of Industry and Commerce)

商工省は、国内及び国際レベルでの幅広いビジネス促進を監督し、産業、手工業、工業地帯、化学物質管理、国内外貿易、電子商取引（e-Commerce）、市場管理、企業競争、消費者保護、企業登録・管理、一般企業振興、標準措置、知的財産、貿易円滑化、地域・国際経済連携のマクロ管理を委任された政府機関である。

商工省は、知的財産権、消費者保護、企業競争に関する責任を、商工省の下で運営されている知的財産局、国内貿易局、商工局にそれぞれ委任している。

■ 知的財産局 (Department of Intellectual Property)

知的財産局は、知的財産権の登録に関するすべての事項（登録以外の事項としては、知的財産権の取消、監視、保護がある。）を担当する。知的財産局の職務には、知的財産登録証明書の発行と取消、ガイダンスの提供、知的財産権の監視及び保護、ラオスの法律又はラオスが締約国となっている国際協定に基づく知的財産権に関連する行政紛争の解決が含まれる。知的財産局の業務範囲には、知的財産権保護の促進、開発、サービスの提供も含まれる。また、侵害について意見を述べたり、知的財産権に関連する異議申立てや反論を検討したりすることもできる。¹

■ 国内貿易局 (Domestic Trade Department)

国内貿易局は、貿易関連規制に違反する製品、違法な事業活動、未登録製品の取引及び価格の検査を担当する。また、模倣品の検査、強制捜査、押収された模倣品の廃棄の要請も受け付ける。しかしながら、実際には、倉庫又は大規模な侵害者に対してのみ摘発の要請を受け付けているのが実情である。国内貿易局の主な役割は、摘発のための組織や地方行政との調整など、関係部局間の調整役を務めることである。また、国内貿易局は、職員を教育するためのセミナーを開催したり、侵害品が押収された場合には廃棄セレモニーを実施したりする。

■ 商工局 (DOIC: Department of Industry and Commerce)

商工局は、首都 Vientiane の商工局と県の商工局の 2 つの主要な構成要素に分かれており、いずれも、ラオスの知的財産活動を監視する責任を負っているほか、ラオスにおける知的財産の利用を促進し奨励するための行政的救済措置を提供する権限を持っている。商工省の地方組織として、商工局はそれぞれの地域内で権利の公正な利用を促進し、貿易規律を発展させる任務を負っている。さらに、商工局は以下のように知的財産紛争を処理する責任も負っている。

● 公式意見書の取得

公式意見書は、製品が知的財産権を侵害しているかどうかの判断を可能にするため、摘発を行う前に入手すべき書面である。商標権や特許権の侵害などは明確に侵害を構成しているか否か判断しにくいいため、商工局から侵害を確認する公式意見書を入手する必要があることに注意が必要である。知的財

¹ 2023 年から 2025 年の知的財産局の知的財産開発計画

産権侵害に関する公式意見書を入手するためには、請求人は、申請書を商工局に提出しなければならない。申請書には、証拠書類、及び侵害商品のサンプル製品を添付する。商工局は、申請書を検査し、出願人に公式意見書を発行する。

- **行政摘発措置**

模倣品の押収及び廃棄のための摘発を要求するには、ラオス国内の個人又は団体は、商工局が提供する公式フォームに必要事項を記入し、証拠書類と一緒に提出しなければならない。フォームは、摘発を開始するために、Vientiane の商工局又は県の商工局に提出する。

2.1.2 財務省 (Ministry of Finance)

関税局（税関）は、財務省の下で運営されており、ラオスにおけるすべての輸入税、輸出税、取引税を監督しており、商標権、意匠権、著作権などの知的財産権の侵害を含むあらゆる違反を防止し、これに対処するために関税法を執行する責任を負っている。また、ラオスの国境を出入りする疑わしい物品を没収する権限を持っている。

税関による物品の保護を確実にするためには、ラオスでの税関登録が必要である。税関登録を行うことによって、税関職員が商標又は著作権を侵害している疑いのある製品を発見した場合、税関職員は当該製品を留置できる。侵害の疑いのある製品について、税関職員は権利者に連絡し、権利を証明する証拠と、侵害が疑われる製品が実際に模倣品であることの確認を要求する。税関職員が真正品と模倣品とを区別できるようにするために、申請書を提出し、詳細な情報と説明を提供することが不可欠である。

2.1.3 公安省 (MOPS: Ministry of Public Security)

公安省は、知的財産権侵害やその他の関連犯罪に関与した個人や団体に対する刑事訴訟の責任を負う。さらに、知的財産権侵害に関連する摘発やその他の措置の実施中に、商工省や商工局などの他の政府機関と協力する。

- **行政摘発措置**

公安省は（特に名称はないが）摘発を行う委員会のメンバーとして摘発に参加する。

- **刑事手続**

公安省は、刑事告発された事件を検察院に送る前に捜査・取調べを行う。捜査・取調べの段階を経て、事件の概要をまとめ、検察院に提出する。この過程において、公安省は以下の権利と義務を有する。

- 犯罪に関する申告・申立ての受理・記録
- 捜査・取調べ開始命令及びその謄本の速やかな検察院への送付
- 必要に応じ、事件に関係する財産の差押え・押収の命令
- 捜査・取調べの実施
- 勾留されている被告の釈放、検察官への書面による報告等、関係法律で定められている予防措置の実施
- 関係機関との連携
- 捜査・取調べの要旨の作成、証拠物件付き事件ファイルの作成、検察院への提出

2.1.4 ラオス人民検察院 (Office of Public Prosecution)

検察院の権利義務は次のとおりである。

- 捜査取調機関による法執行の監視
- 事件について、法律の定めるところにより、その一部又は全部について捜査及び取調べを行うこと
- 裁判所による被告人の訴追の命令
- 裁判手続における法執行の監視
- 最終判決の執行の監視

2.1.5 ラオス人民裁判所 (The Lao People's Court)

■ 刑事訴訟

刑事訴訟において、裁判所は以下の権利と義務を有する。

- 損害賠償の命令を含む決定を行うこと
- 事件が裁判所に受理された後、捜査・取調べを行い、再発防止策を講じること
- 刑事事件に関連する民事問題について、当事者や調停人を教育すること
- 関係機関との調整を行うこと

■ 民事訴訟

民事訴訟において、裁判所は以下の権利と義務を有する。

- 関係する訴訟当事者間の教育と調停
- 3億ラオスキープ (LAK) 以下の請求額に対する予備的評価と決定の実施
- 予備的レベルでの命令、判決、決定の発令
- 重要かつ特に困難な案件と判断された場合には、管轄区域内の案件を県又は市の人民裁判所に照会し、予備的評価と決定を行うこと
- 確実に執行可能な命令、判決、決定を、事件ファイル及び仮執行の決定とともに、裁判所の決定の執行を担当する部署に送付すること
- 命令、判決、決定を上級レベルの人民裁判所、検証のための地方検察院に、ならびに情報提供と執行のための関係機関に送付すること

2.2 最近のラオスにおける知的財産や模倣品対策に関連する政策・動向、法令改正

近年、ラオスでは、近代化、工業化、並びに国の地域的及び世界的地位の向上という国家の方針に対して知的財産の重要性を明確に認識している政府の支援により、知的財産の保護と知的財産権に対する意識が目に見えて高まっている。この点は、政策声明や戦略的計画目標に反映されており、ラオスにおける知的財産権の執行に対する地方当局による支持も高まっている。

ラオスの知的財産を管理する主要な法律は、2017年11月15日にラオス国会で承認された改正知的財産法（以下「知的財産法」という。）である。また、2019年5月17日にラオス国会で採択された刑法第26号（以下「刑法」という。）は、知的財産権を侵害した者に対する刑事告発と、知的財産権侵害に関連する刑罰とを規定している。知的財産法と刑法との違いは、知的財産法が知的財産制度のプロセスの概要を規定し、刑法が刑事罰を設定していることである。また、知的財産権の保護と知的財産権侵害の抑制を目的としたいくつかの条項がある。ラオス政府はまた、知的財産権の保護と知的財産保護の保障の重要性を強調する規則を導入した。

知的財産や模倣品対策に関連する法令改正

ラオスにおける知的財産権の法的枠組みは、商標の保護に始まり、その他の分野にも及んでいる。ラオスは、国際基準を満たすために、規則の作成と改正に取り組んでいる。権利の行使や侵害品に対する措置に関して、ラオスにおける知的財産権と模倣品対策に関する主な法令は以下のとおりである。

	現行法令	過去の法令
1	Law on Intellectual Property No. 38/NA dated 15 November 2017 (Amended) (ラオス知的財産法)	現行の知的財産法の成立前には、2011年12月20日付の知的財産法(Law on Intellectual Property No. 01/NA)と2007年12月24日付の知的財産法(Law on Intellectual Property No. 08/NA)という2つの法律があった。改正の主な理由は、登録プロセスの透明性と公平性を向上させ、知的財産紛争の解決に対する明確な責任を確立し、世界知的所有権機関とTRIPS協定によって設定された基準と法令とを整合させることである。
2	Decision on the Rules for Trademark Protection under the Madrid Protocol on the International Registration of Trademarks, 2017	本 Decision は、マドリッド協定議定書制度による国際商標登録手続の概要を定める。
3	Decision on Patents and Petty Patents No. 0434/MOIC dated March 30, 2023 (Amended)	本 Decision は、2020年12月15日付の Decision on Patents and Petty Patents No. 1714 に代わるものとして制定された。改正の理由は、特許手続を規制する責任を科学技術省から商工省に移管することである。
4	Decision on Trademarks No. 0436/MOIC dated March 30, 2023 (Amended)	本 Decision は、2019年12月17日付の Decision on Trademarks No. 2822 に代わるものとして制定された。改正の理由は、商標手続を規制する責任を科学技術省から商工省に移管することである。
5	Decision on Geographical Indications No. 0440/MOIC dated March 30, 2023 (Amended)	本 Decision は、2019年10月3日付の Decision on Geographical Indications No. 2221 に代わるものである。改正の理由は、地理的表示に関する手続を規制する責任を科学技術省から商工省に移管することである。
6	Decision on New Plant Varieties No. 0438/MOIC dated March 30, 2023 (Amended)	本 Decision は、2019年12月17日付の Decision on New Plant Varieties No. 2823 に代わるものとして制定された。改正の理由は、植物新品種登録に関する手続を規制する責任を科学技術省から商工省に移管することである。

	現行法令	過去の法令
7	Decision on Layout-design of Integrated Circuits No. 0437/MOIC dated March 30, 2023 (Amended)	本 Decision は、2012 年 9 月 20 日付の Decision on Layout-design of Integrated Circuits No. 0757 に代わるものとして制定された。改正の理由は、集積回路の回路配置登録に関する規制手続の責任を科学技術省から商工省に移管することである。
8	Decision on Copyrights and Related Rights No. 0439/MOIC dated March 30, 2023 (Amended)	本 Decision は、2019 年 12 月 11 日付の Decision on Copyrights and Related Rights No. 2824 に代わるものである。改正の理由は、著作権等の届出手続の規制を科学技術省から商工省に移管することである。
9	Decision on Industrial Designs, 2020	本 Decision は、意匠登録を規制するために発行された。
10	Decision on List of Types and Kinds of Plant Varieties Eligible to Register as New Plant Varieties, 2021	本 Decision は、登録を受けることができる植物品種の種類を含む一覧を概説する。
11	Decision on Dispute Resolution through Administrative Remedies Regarding Registration of Industrial Property and New Plant Varieties No. 0441/MOIC dated March 30, 2023	本 Decision は、異議申立て、拒絶、取消などに関する紛争を行政上の救済手段によって解決するための、知的財産局及び委員会の権利及び義務を概説する。
12	Notification of the Department of Intellectual Property in Vientiane Capital on Distribution No. 1422/DOIC.VC dated 05 September 2023	本 Notification は、Vientiane における知的財産活動のための監査委員会の権利と義務を概説する。委員会は、商工省、財務省、警察、検察官で構成される。

	現行法令	過去の法令
13	Penal Code No. 26/NA dated May 17, 2017 (刑法)	<p>刑法第 246 条と同法第 288 条は知的財産権の侵害を規定しており、同法第 303 条は事業競争の侵害に焦点を当てている。条文は以下のとおりである。</p> <p>第 246 条 知的財産権の侵害</p> <p>他人の知的財産権について侵害、偽造、虚偽、詐欺、不正競争を行い、他人に損害をもたらす者に対し、1 年から 3 年の自由剥奪刑又は自由剥奪しない再教育及び 500 万から 2000 万ラオスキープの罰金が科せられるものとする。</p> <p>第 288 条 模倣商品の生産又は取引</p> <p>偽造又は模倣商品の生産又は取引を行う者に対し、3 月から 2 年の自由剥奪刑及び 500 万から 1000 万ラオスキープの罰金が科せられるものとする。</p> <p>その犯罪が常習的に行われる場合、組織的に行われる場合又は多大な損害をもたらした場合、その犯罪人に対し、1 年から 3 年の自由剥奪刑及び 1000 万から 5000 万ラオスキープの罰金が科せられるものとする。</p> <p>第 303 条 ビジネス競争上の倫理違反</p> <p>ビジネスについて誤解させる、秘密の侵害、事業を行うような強制、他者名誉の評判を低下させる、事業の妨害、事実を異なる広告、不正な販売方法の促進、事業団体による差別又はビジネス競争目的で協議により競争を制限する、市場の占有及び独占を悪用する又は ビジネス競争を制限する目的で団体の結成又は法律及び関係規則に定めるその他の行為により、ビジネス競争上の倫理違反する者に対し、100 万から 2,000 万ラオスキープの罰金が科せられるものとする。</p> <p>その犯罪が常習的に行われる場合、組織的に行われる場合又は 10 億キープ以上の損害をもたらした場合、3 月から 2 年の自由剥奪刑及び 1,000 万から 1 億ラオスキープの罰金が科せられるものとする。</p>

	現行法令	過去の法令
14	Law on Criminal Procedure No. 37/NA dated November 14, 2017 (Amended)	本法律は、刑事手続の基本原則、方法及び予防措置、並びに検察院及びラオス人民裁判所等の捜査及び取調べ手続に関与する機関の権利及び義務を定めている。
15	Law on Consumer Protection No. 02/NA dated June 30, 2010	本法律は、科学、技術、品質、基準、知的財産活動に焦点を当てた消費者保護活動を規制するために施行されている。
16	Law on Business Competition No. 60/NA dated July 14, 2015	<p>本法律は、以下の行為を含む不正競争を規制する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 人を欺く行為 ▪ 業務上の秘密の漏えい ▪ 業務上の強要 ▪ 他の事業者の名誉を毀損する行為 ▪ 業務上の支障を与える行為 ▪ 虚偽広告 ▪ 不当な販売促進 ▪ 事業者団体による差別 ▪ その他関係法令に定める行為 <p>不正競争と商標権侵害は密接に関連している。これは、商標権侵害の重要な側面の一つが、当事者の行為が消費者及び公衆を誤認させる場合であるからである。誤認させる行為の定義は、Law on Business Competition の第 10 条に規定されており、誤認させる行為とは、商標、ブランド、地理的表示、包装、ラベル、及び/又は商品又はサービスのその他の要素に関する誤解を招く情報を消費者に提供し、当該商品又はサービスが信頼性があり、規格化され、又は登録されていると消費者に信じさせる行為であると規定されている。</p> <p>しかしながら、知的財産法第 124 条は不正競争行為を次のように規定している。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 商品の出所又は生産者、製造者若しくは販売人の身元にかかる虚偽の表示の直接又は間接の使用 2. 何れかの手段により、競争相手の営業所、商品又は産業上若しくは商業上の活動との混同を生じさせるような内容のすべての行為

	現行法令	過去の法令
		<p>3. 競争相手の営業所，商品又は産業上若しくは商業上の活動の信用を傷つけるような内容の虚偽の申立</p> <p>4. 表示又は申立の使用で，かかる使用が当該商品の内容，製法，特性，用途の適合性又は数量に関して公衆に誤認を生じさせる虞がある場合のもの</p> <p>以上をまとめると、商標権侵害に係る不正競争とは、人を誤認させる行為をいう。また、不正競争の罰則は、商標権侵害の罰則よりも軽い。</p>
17	Decision on Trading Inspection Enforcement No. 1499/IC dated September 8, 2017	本 Decision は、知的財産権所有者の要請に基づいて侵害者に対する摘発を実施する際の貿易検査官(trade inspection officers)の権限と義務を定めている。
18	Law on Customs No. 81/NA dated June 29, 2020, (Amended) published in the official gazette in November 2020	これらの法令は、模倣品の市場への流入を防止することを目的として、国境で知的財産権を保護するための措置を実施する際の税関職員 の権利と義務を概説している。
19	Instructions on the Implementation of the Law on Customs No. 3269/MOF dated July 26, 2021, published in August 2021	これらの法令はまた、税関への知的財産権の申告に必要な書類と登録要件を概説している。
20	Instructions for Customs Officers' Measures to Protect Intellectual Property Rights No. 0121/MOF dated January 13, 2022, published in February 2022	

2.3 知財啓発活動

2.3.1 学校教育における知財教育

ラオスには、知的財産に関する教育活動を行っている主な機関が2つある。1つはラオス国立大学法律政治学部、他は国立司法研修所である。

■ 法律政治学部

法律政治学部の副学部長へのインタビューによれば、法律政治学部は5つの学部（民事法学部、政治学部、国際関係学部、刑事法学部、ビジネス法学部）で構成されている。

知的財産コースは法律政治学部の必須カリキュラムである。2単位（講義32時間、自習64時間）で構成され、2名の内部教員が担当する。このコースでは、工業所有権、著作権と関連する権利、国際

条約、知的財産保護戦略、知的財産紛争解決、侵害者対策など、知的財産に関する理論と一般原則を重点的に学ぶ。

■ 国立司法研修所

国立司法研修所の副所長へのインタビューの結果、知的財産コースは、研修所で教えられているいくつかのコースの一つであると分かった。このコースは、上記法律政治学部により提供され、全学生に必須であり、知的財産法をカバーし、32時間の2単位で構成されている。研修所には2人の知的財産の講師がいるが、国立司法研修所は時折、コースのために外部講師を雇う。

2.3.2 当局及び民間企業による啓発活動

ラオスでは、政府と民間企業が協力して、政府や一般市民に対して知的財産権に関する教育を行う様々なイベントが開催されている。ほとんどの教育活動は政府によって行われているが、民間企業が参加したものもある。政府向けの最新のイベントは、2023年9月21日にVientianeで、2023年10月27日にLuang Prabang Provinceでそれぞれ開催された。一般向けの最新のイベントは、2023年11月22日から27日にVientianeで開催されたIP Week 2023である。これらのイベントの詳細は以下のとおりである。

■ 市民への啓蒙活動

知的財産局は、知的財産に関する知識を一般市民に広めるために、IP Week 2023を開催した。このイベントでは、参加したブランドオーナーに、自社のロゴと、真正品と模倣品の製品サンプル、真贋判定ガイドラインやサンプルの写真を、真正品と模倣品の違いを強調した説明とともに展示する機会を提供した。この情報は、知的財産局によって一般市民と共有された。

知的財産局の主な目的は、ブランドの認知度を高め、模倣品について一般市民を教育することである。この取組は、品質の高い製品の重要性と模倣品の使用に伴うリスクについて一般市民の注意を喚起し、意識を高めることを目的としている。

■ 当局に対する啓蒙活動

今年、当局に対していくつかの教育活動が行われた。教育イベントとプログラムは、ラオスの知的財産権の執行に関与するすべての当局に対して、知的財産権侵害の特定に関する研修を提供した。最終的な目標は、水際措置を強化し、職権による執行活動と紛争解決の効果を高め、知的財産権の執行手続を改善し、民間企業がラオスの管轄区域における偽造防止イニシアティブに積極的に関与していることを政府職員に示すことである。2つのイベントの詳細は以下のとおりである。

■ Vientianeでのイベント – 2023年9月21～22日

本研修の目的は、知的財産権の侵害及び執行に関する刑事手続を担当するラオス人民裁判所、検察官及び警察にとって、知的財産権の侵害は比較的新しい関心事項であることから、知的財産権の侵害及び執行に関するラオス政府関係者の理解を深めることであった。本研修には、以下の政府関係者が参加した。

- 知的財産局, 商工省
- 国内貿易局
- ラオス人民最高裁判所
- Vientianeのラオス人民裁判所;

- 人民最高検察院
- Vientiane の検察官
- 経済警察

■ Luang Prabang Province でのイベント – 2023 年 10 月 27 日

Oudomxay province, Vientiane province, Xaysomboun province, Xayyabouli province, Xieng Khouan province, 及び Luang Prabang province の政府職員などが参加した。研修の議題は 10 件で構成され、職員は、それぞれの管轄区域内のラオス法に基づく知的財産権侵害、執行手続、訴訟手続等、様々な議題についてプレゼンテーションを行った。

2.3.3 知的財産局による啓発活動

知的財産局は、教育機関のみならず、政府機関、民間企業の知的財産に対する認識と理解を高めることを目的としている。知的財産局の 2023 年～2025 年の行動計画には、学生、地方自治体、一般市民の間で知識を深め、認識を高めるための以下のイニシアティブが含まれている。

- 年 3 回のセミナーを開催し、知財活動に関する情報の普及と啓発を行う。これらのセミナーは、国民の知識を高め、知的財産権に対する深い理解と尊重を生み出すことを目的としている。知的財産局は、知財の保護と有益な利用を促進するために、関係する政府当局と協力する。また、ブランドオーナーを含む民間部門からの支援も歓迎する。
- ソーシャルメディアを通じて知財活動を広める。
- 毎年、世界知財デーと知財週間を祝う。
- ラオスの中部、北部、南部地域をカバーする国立大学のコースに、科目としての知的財産法や知的財産についての教科書を作成し、組み入れる。
- 大学やその他の教育機関の教育カリキュラムに、科目としての知的財産を組み込む。
- 知的財産に関する成果物の創造におけるイノベーションと創造性を促進するために、若者向けのプロジェクトを作成する。
- 子ども、若者、公共、民間団体、社会全体の意識を高めるために、普及のためのマニュアル、メディア、出版物を作成する。
- 知的財産に関する成果物の創造性とイノベーションを促進するプログラムを確立する。
- 知的財産局、ラオス国立大学、高等教育局（DoHE: Department of Higher Education）の 3 者が参加して、教育機関に知的財産に関する成果物を導入するための覚書を作成する。

また、以下のような活動を通じて、知財業務の普及・促進に努めている。

- 知的財産法に関する教科書、解説書、パンフレット等の発行
- 知財ポータルサイト (www.dip.gov.la) の開設と活用による知財や法令等の情報発信
- 全国各地での知財業務普及会議の開催（延べ 75 回、11,300 人が参加）
- 知的財産に関する申請書・届出書の受付に関する技術面の強化会議の開催
- 知財ポータルサイトを活用した工業所有権関連の検索方法に関する研修の開催
- 知的財産権侵害の場合の行政救済手続の実施に関する法律の起草
- ラオスの経済警察、税関、検察、裁判所、貿易検査を含む関係機関間の調整メカニズムと情報共有の改善
- 知的財産権執行当局に関する知識の向上
- ラオス人民裁判所による知的財産手続に関するマニュアルの作成の奨励

- 国境における効果的な知的財産管理メカニズムの作成の奨励
- 国際的な知的財産ソリューションに関するケーススタディーブックを作成し、この作業に使用するデータベースを構築する

2023年11月20日、知財分野における三機関間協力に関する覚書（以下「覚書」という。）が（1）商工省知的財産局、（2）ラオス国立大学、（3）教育スポーツ省高等教育局の間で署名された。本覚書の目的は、知的財産分野において、知的財産局、ラオス国立大学、高等教育局の三機関間での枠組みを構築することである。焦点は、高等教育機関の研究者、職員、教員、教授及び学生による研究及び分析業務に関連する知的財産権の促進、活用及び保護である。そのため、本覚書では以下のように協力の範囲を定めている。

- 知的財産分野及び関連する専攻分野において、研究者、役員、教員、教授、学生の能力と知識を向上させるための人材育成。短期研修を企画・実施し、より高いレベル（修士・博士）の研究に資金を提供する。
- 将来的にラオス国立大学に知的財産に関する専攻やコースを設置するための研究・教育内容の創出。
- 知的財産研究プロジェクト、知的財産全国科学会議、国際会議の開催。
- 研究者、役員、教員、教授、学生の研究分析、創造性、技術、イノベーションを促進する知的財産センターの設立。

この覚書は、知的財産教育の将来にとって、特に若者や学生にとって、社会全体とともに知的財産に対する意識の向上に貢献する重要なものである。

2.3.4 知財保護 Day

4月26日はラオスでは世界知的所有権の日と認識されている。

第 III 章 政府による摘発・処分の実績

3.1 摘発実績（2018-2023）

ラオスでは摘発に関する公式な統計情報は入手できない。そのため、関係当局への取材を通じて情報を収集した。以下は、各当局から提供された情報である。

■ 商工省国内貿易局

商工省国内貿易局から入手した情報によると、過去5年間（2018-2023年）、知的財産権を侵害していると判断された侵害品の押収に成功した。以下の提供された結果は、行政摘発の実施によって収集された国内貿易局の公式記録である。なお、国内貿易局が毎年データを収集しているわけではないことに注意が必要である。また、情報はすべての年を合わせた累積結果を示している。²

² 2023年10月20日付の国内貿易局からの Official letter

No.	商品	数量（個数）	価格	罰金
1	エンジンオイル	N/A	LAK 154,358,000 (約 7,373 米ドル)	N/A
2	ひまわりの種と四川唐辛子のペースト	N/A	LAK 208,405,000 (約 9,955 米ドル)	LAK 5,000,000 (約 239 米ドル)
3	スペアパーツ	138	LAK 203,304,000 (約 9,711 米ドル)	LAK 11,641,000 (約 556 米ドル)
4	エンジンオイルとギアオイル	6,863 (20,384 リットル)	LAK 574,860,000 (約 27,459 米ドル)	LAK 92,897,000 (約 4,437 米ドル)
5	バッテリー	5	LAK 25,086,000 (約 1,198 米ドル)	N/A
6	バッテリー	94	LAK 32,914,000 (約 1,572 米ドル)	N/A
7	バッテリー	55	LAK 25,000,000 (約 1,194 米ドル)	N/A
計			LAK 1,223,927,000 (約 58,462 米ドル)	LAK 109,538,000 (約 5,232 米ドル)

■ 経済警察

経済警察官によって提供された詳細によると、2018 年から 2023 年までの間に侵害品に対して課された摘発、押収、罰金の統計情報はない。

■ 関税局

2018 年から 2023 年までの模倣品の押収と摘発の統計情報を得るために関税局に連絡したところ、2023 年 10 月 3 日現在、2018 年から 2023 年までの期間で、ラオスの国境において模倣品の摘発や押収事件はなく、いかなる模倣品に対しても罰金が科されていないとのことであった。

また、2018 年から 2023 年までのラオスの検問所での模倣品や知的財産権侵害品の輸出入に関する統計はないとのことであった。³

■ 知的財産局

知的財産局に連絡したところ、知的財産局の責任ではないので、摘発の結果に関する情報を提供することはできないとのことであったが、2018 年から 2023 年の間において、29 件の商標権侵害事件があった旨の情報が提供された。

³ 2023 年 10 月 3 日付の関税局からの Official letter No. 09840

3.2 処分・罰金・懲役の実績 (2018-2023)

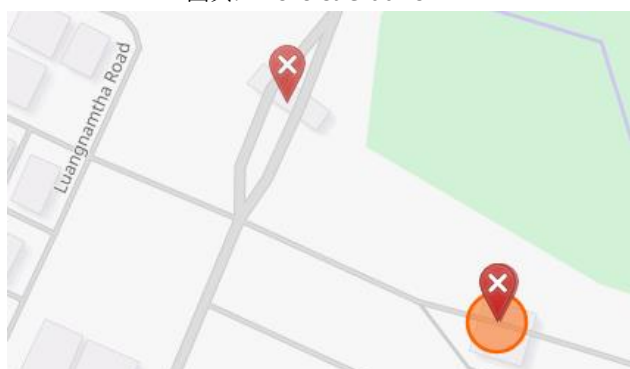
ラオス人民最高裁判所と Vientiane の人民検察院が発表した最新の情報によると、過去 5 年間に裁判にかけられた事件はなく、罰金刑や禁固刑が言い渡されたこともない。

3.3 ボーテン税関の現状 (中国との国境沿いのラオス税関)

ボーテン国際検問所 (BICP: Boten International Checkpoint) は、ラオスと中国の国境を結ぶ主要な公式ルートであり、両国間の旅行と貿易に利用されている。2022 年上半期の貿易総額 (輸出入) は 42 億米ドルに達し、中国はラオス製品、特に農産物の主要輸出先となっている。⁴



出典: Tilleke & Gibbins



出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=16/21.1880/101.6779&layers=TN>

ボーテン国際検問所は、ルアンナムター県ボーテン郡内のボーテン村に位置している。ルアンナムター郡とボーテン国際検問所の距離は約 170 キロメートルである。検問所は毎日午前 7 時から午後 10 時まで運営されている。

⁴ SOSAMPHAN, P. (2022) Laos launches 'Single window' customs system at second border crossing, European Chamber of Commerce and Industry in Lao PDR. <https://eccil.org/news/laos-launches-single-window-customs-system-at-second-border-crossing/> (2023 年確認).



出典: Tilleke & Gibbins

ポーテン国際検問所のトップとのインタビューの中で、中国からラオスに入る模倣品の数は近年安定していると述べた。しかしながら、模倣品の数に関する記録はない。また、輸入業者、輸出業者、知的財産権所有者、ブランド所有者から知的財産権の執行に関して苦情を受けたことはないと述べた。「一帯一路」の開放や COVID-19 のパンデミックにもかかわらず、各検問所における模倣品の流通ルートは変化も増加もしていない。

ラオスと中国との間で輸出入される製品の大部分は、ゴム、鉱物、農業資材、動物、その他の製品などの消費財である。



出典: Tilleke & Gibbins

さらに、ポーテン国際検問所は模倣品の疑いのある商品を扱った輸出入業者に対して法的措置をとったことはないと明らかにした。これは主に、税関職員がこの検問所を通過する模倣品の疑いのある商品を確認していないという事実による。すなわち、検問所の税関職員が輸出入許可書をチェックするだけで、通過する商品を直接検査していない。その結果、税関職員はこの検問所を通過する模倣品の疑いのある商品を確認していない。ほとんどの商品はトラックで輸送されている。



出典: Tilleke & Gibbins

ラオスと中国の間を旅行する訪問者は、パスポート又は国境パスを提示して移民警察に届け出なければなりません。



出典: Tilleke & Gibbins

3.3.1 輸入・輸出

この検問所での商品の輸出入に先立ち、輸入業者又は輸出業者は、ポーテン国際検問所に駐在する税関職員に対して、輸出入に必要な書類を作成し、承認されなければならない。



出典: Tilleke & Gibbins

この検問所の税関職員は、主に陸路で輸送される貨物、例えば車、トラック、列車を監視している。職員が法律に違反している疑いのある貨物を検査する場合、職員は更なる検査のために輸入業者と輸出業者を召喚する。

3.3.2 ボーテン税関の検問所における輸入品の数量

我々の調査及び税関職員との議論から、ボーテン国際検問所で入手可能な各種類の輸入品の数量に関する最新の情報は、2020年から2022年までの期間のものであり、以下のとおりである。

商品	数量（個数）	数量（重量 kg）	価格（USD）	輸入年/国
食料品 衣料品 電気・電子製品 車両	65,543,000	228,527,000	84,921,000	2020年-2022年 /中国

（注）2023年現在の輸入品の情報は、進行中の年のためにまだ利用できない。

3.3.3 ボーテン税関の検問所における輸出品の数量

上記の輸入量の情報に沿って、ボーテン国際検問所における品目別輸出量の最新情報は、2020年から2022年までのものである。この検問所から中国への輸出品の大部分は、キャッサバやバナナなどの農産品である。

検問所	輸出国	商品	数量 (kg)	価格 (USD)
ボーテン	中国	キャッサバ、バナナ等	640,573	147,480,000

3.3.4 ボーテン税関の検問所における通過品(Transited Goods)の数量

輸入及び輸出された物品の量に関する上記の情報に沿って、ボーテン国際検問所における各種類の通過品の量に関する最新の情報は、2020年から2022年までの期間について入手可能である。



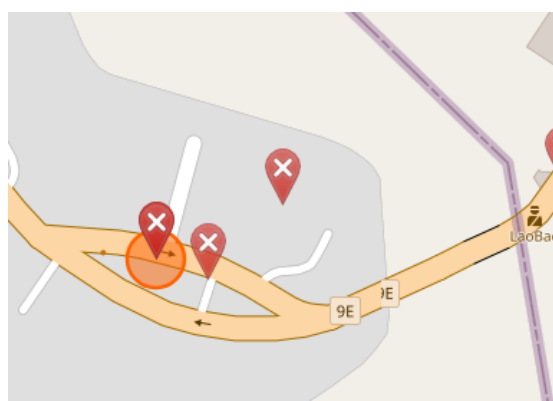
出典: Tilleke & Gibbins

この検問所では、主に中国から消費財・非消費財をラオスに輸送し、さらにタイ、ベトナム、カンボジア、ミャンマーへと輸送する。ポーテン国際検問所では通常、コンテナを積んだトラックによって輸送される。輸送される貨物は、衣類、食品、果物、電化製品、靴、車両などがある。

No	商品	数量（個数）	数量（重量：kg）	価格（USD）
1	衣料品, 食料品, 果物, 電気・電子製品, 履物, 車両	52,537	861,215,571.42	4,456,781,923.34
2	-	65,535	878,443,906.12	5,780,680,190.74
3	-	54,207	559,055,867.00	4,178,960,257.00
計		172,279.00	2,298,715,344.00	14,416,422,370.00

3.4 ダンサワン税関の検問所における実態（ベトナムとの国境沿いのラオス税関）

ダンサヴァン国際検問所（DICP: Dansavan International Checkpoint）は、サワンナケート県セポン郡ダンサヴァン村にある。カイゾン・ポンビハーンから 240 km の場所に位置し、毎日午前 7 時から午後 10 時まで運営されている。ダンサヴァン国際検問所はベトナムと国境を接しており、クアンジ県ハウアンカ郡ラオバオ村に位置している。ベトナムとラオスの人々は、国境パスを使用してダンサヴァン検問所とラオス・ベトナム間を行き来することができる。



出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=19/16.62265/106.58734&layers=N>



出典: Tilleke & Gibbins

ラオスとベトナムの間で輸出入される製品の大半は、木材製品、鉱物、農業資材、動物、その他様々な製品を含む消費財である。これらの製品に対する消費者の需要が高いことを示唆している。

ダンサヴァン国際検問所の副所長へのインタビューによれば、この検問所の税関職員は、過去に模倣の輸出入業者に対して、押収や法的措置をとったことはない。その主な理由は、税関職員が模倣品を特定することができなかったことによる。税関職員は、許可された書類に依存し、商品の数量を検査している。

3.4.1 デンサワン税関の検問所における輸入品の数量

2019年、ダンサヴァン国際検問所は多くの課題に直面していた。そして、COVID-19のパンデミックの影響で、輸入品のほとんどが医薬品であった。残念ながら、ダンサヴァン国際検問所の職員は、これらの医薬品のブランドに関する具体的な情報を提供することができなかった。

2021年、ダンサヴァン国際検問所では、衣類、食品、履物、野菜、キャッサバ粉末、蒸し米、その他様々な品目の輸入品が増加した。2020年から2022年までの3年間で、ベトナムからラオスへの輸入品の総数は約20,527品目に達した。

デンサワン税関の検問所を介して輸入された消費財の種類及び数量				
商品	2020年	2021年	2022年	個数総数
衣料品, 食料品, 履物, 野菜, キャッサバ粉, 米, etc.	7872	8966	3689	20,527

ダンサヴァン国際検問所の税関職員は、国境での模倣品の押収を担当している。税関職員は、商標、特許、著作権などの知的財産権侵害の件数を特に追跡しているわけではない。むしろ、輸入、輸出、通過品の総数の監視に重点を置いている。2020年から2022年までの統計情報である上表によれば、この検問所を通過する商品の数量が増加していることを示している。なお、税関職員は年末にデータ収集を完了させるため、2023年のデータを提供することができなかった。

3.4.2 デンサヴァン税関の検問所における輸出品の数量

当調査団が収集した輸出に関する資料によると、ラオスから中国、ベトナム、タイなどへの輸出品目は、穀物、乾燥キャッサバ、豆類、バナナなどの食料品が大半を占めている。これらの輸出品目は、ラオス国内の8つの検問所を経由して、タイ、中国、ベトナムの近隣3国に輸出されている。

これに対して、ラオスから他の国への輸出品目は、ほとんどの消費財がラオス国内で流通しているため、相対的に少ない。ラオスはこれらの品目を主にタイ、ベトナム、中国から輸入している。

2020年から2023年までの3年間で、これら8つの検問所を経由して、ラオスの近隣3国（タイ、ベトナム、中国）に輸出される品目の重量は、合計で約4,036,448 kgとなる。輸出品目は、下表のとおりである。

ラオスから他国への輸出品							
No.	ラオス側 検問所	輸出国	輸出品の詳細	2020 KG	2021 KG	2022 KG	Total KG
1	Boten	中国	キャッサバ粉	-	258,048	-	675,348
			キャッサバ	-	-	417,300	
2	Namphao	ベトナム	ドライトマト	-	60,300	-	60,300
3	Vangtao	タイ	ドライトマト	-	1,800,000	-	2,100,000
			キャッサバ	-	-	300,000	
4	Phoukeu	中国	バナナ	111,650	111,650	89,320	312,620
			大豆	21,000	-	-	
5	Friendship Bridge II	タイ	ドライトマト	-	180,000	-	180,000
6	Friendship Bridge III	タイ	乾燥キャッサバ	-	-	160,000	160,000
7	Luang Prabang Customs	中国	小麦	-	-	277,180	277,180
8	Namheaug	タイ	乾燥キャッサバ	-	-	250,000	250,000
総計	8	3	7	132,650	2,409,998	1,493,800	4,036,448

第 IV 章 ラオス市場における模倣品の実態

4.1 模倣品の流通実態

4.1.1 ラオス大都市における模倣品の流通実態

4.1.1.1 電気・電子製品

ラオスの主要都市のローカルマーケットやショッピングエリアでは、中国やタイからの、模倣品、ノーブランド品、あるいは真正品である電気・電子製品が容易に入手できる。これらの製品は、ヘッドフォン、充電器、電源などの小さな電子機器から、冷蔵庫、テレビ、洗濯機などの大きな製品まで多岐にわたる。

Luang Prabang Province の Marnolak Market において、鍋、扇風機、炊飯器などの電気製品を見つけた。聞き取り調査の結果、これらの製品のほとんどが中国製で、日本ブランドの製品は販売されていなかった。



出典: Tilleke & Gibbins



出典: Tilleke & Gibbins

Luang Prabang Province の家電店では、店内のすべての商品が LAK 250,000 から LAK 10,000,000（約 12 米ドルから 478 米ドル）で販売されている。商品には、ストーブ、扇風機、炊飯器、電気ポット、冷水器、冷蔵庫、暖房用ラジエーター、洗濯機、ヒーター、その他の電気製品などのさまざまな商品が含まれる。多くの日本ブランドの製品であった。しかしながら、これらの製品が模倣品であるか否かは判断できなかった。



出典: Tilleke & Gibbins

洗濯機



出典: Tilleke & Gibbins



出典: Tilleke & Gibbins

冷蔵庫

上記 Luang Prabang Province の家電店における、冷蔵庫の販売価格は約 LAK 3,950,000（約 189 米ドル）であった。商品にラベル No.5 認証が押されていることから、店内の商品のほとんどがタイから輸入されたものであった。



出典: Tilleke & Gibbins

Luang Prabang Province の携帯電話・アクセサリーショップでは、販売価格が LAK 20,000 から LAK 50,000 (約 0.95 米ドルから 2.39 米ドル) の携帯電話アクセサリーがたくさん見られた。これらのアクセサリーは、非常に安い価格であることを考えると模倣品の可能性が高い。



出典: Tilleke & Gibbins

調査チームはまた、模倣品の可能性が高い有名な商標が付いた携帯電話のケースを発見した。⁵



出典: Tilleke & Gibbins

Savannakhet Province の Dansavan Market において、模倣品と疑われる腕時計が多数見つかった。販売価格を考えると、これらは模倣品と考えられる。販売価格は腕時計のサイズによって LAK 270,000 から LAK 390,000 (12.90 米ドルから 18.63 米ドル) まで幅があった。



出典: Tilleke & Gibbins

⁵ 2023 年 8 月 27 日から 31 日、Luang Prabang City, Luang Prabang Province における T&G による市場調査

腕時計の販売に加えて、ある店では日本企業の商標を付した模倣品と疑われる電気製品も販売しており、販売価格は LAK 500,000 から LAK 1,000,000（約 23.88 米ドルから 47.77 米ドル）であった。



出典: Tilleke & Gibbins

また、模倣品の疑いのある扇風機を含む電気製品が LAK 500,000 から LAK 1,000,000（約 23.88 米ドルから 47.77 米ドル）の間で販売されていた。



出典: Tilleke & Gibbins

日本企業のブランドの冷蔵庫が LAK 1,000,000 から LAK 2,500,000（約 47.77 米ドルから 119 米ドル）で販売されていた。



出典: Tilleke & Gibbins

日本企業のブランドのミキサーやアイロンなどの電気製品は、LAK 300,000 から LAK 1,000,000（約 14.33 米ドルから 47.77 米ドル）で販売されていた。⁶



出典: Tilleke & Gibbins

Savannakhet Province の Savanxay Market には、様々な電気製品を扱っている店があった。店主によると、タイ、中国、ベトナムから商品を輸入しているとのことであった。また、この店はこの市場の他の店よりも安い価格で商品を販売していると述べた。例えば、日本企業のブランドの炊飯器は LAK 250,000（約 11.94 米ドル）であった。



出典: Tilleke & Gibbins

また、この店で、韓国企業の商標が付された洗濯機を見つけた。店主によると、2種類の洗濯機を販売しているとのことであった。あるモデルは中国製で、LAK 5,200,000（約 248 米ドル）で販売されていた。他のモデルは真正品で、LAK 12,500,000（約 597 米ドル）で販売されていた。

⁶ 2023年9月8日から10日、Dansavan Village, Phothisarath Road, Sepon District, Savannakhet Province における T&G による市場調査



出典: Tilleke & Gibbins

また、腕時計、スピーカー、ラジオ、そして他の電気製品を販売する店も複数見られた。現地調査の結果、これらの製品は真正品よりもかなり安い価格で販売されていることが分かった。



出典: Tilleke & Gibbins

Savannakhet Province の Lak 8 Market には、模倣品と疑われる携帯電話や充電器を販売する店が多数あった。様々なブランドの携帯電話、携帯電話ケース、イヤホンが発見された。販売価格は約 8.97 米ドルから 14.35 米ドルであった。



出典: Tilleke & Gibbins



出典: Tilleke & Gibbins

また、有名な日本企業の商標を模した商標を付した電球を見つけた。



出典: Tilleke & Gibbins

Kaysonphomvihan City の Samakkhixay Market には、数多くの携帯電話ケースが販売されており、調査の結果、それらはすべて模倣品である疑いが高かった。ケースには人気のブランドや漫画のキャラクターが描かれ、LAK 35,000（約 1.67 米ドル相当）からという、非常に低い価格で販売されていた。



出典: Tilleke & Gibbins

調査の結果、多くのノーブランド店舗で、真正品と模倣品の疑いのある商品が混在して販売されていた。また、これらの店舗の中には、手頃な価格で修理やメンテナンスを提供しているところもあった。

また、日本企業の商標が付されたヘッドフォンが LAK 500,000（約 24 米ドル）で販売されており、模倣品の疑いが高い。また、これらの製品は中国製であることを店主に確認した。



出典: Tilleke & Gibbins

Kaysonphomvihan City のミニマートでは、模倣品の疑いがある商品が販売されていた（携帯電話のケース、イヤホン、携帯電話の充電器、その他のモバイルアクセサリ）



出典: Tilleke & Gibbins

この店では、修理やメンテナンスの道具を手頃な価格で提供していた。さらに、店で見つけたノーブランド商品は、真正品と模倣品とが混在している可能性が高い。



出典: Tilleke & Gibbins

この店では、日本企業のブランド品を模倣した模倣品とみられる LED 電球約 50-100 個が、1 個 LAK 35,000 (約 1.7 米ドル) で販売されていた。店員への聞き取り調査では、これらの商品は中国からの輸入品で、大量に必要な場合に注文できることが判明した。



出典: Tilleke & Gibbins

さらに、真正品が通常約 LAK 25,000 (約 1.2 米ドル) であるのに対し、模倣品と疑われるバッテリーが LAK 16,000 (約 0.76 米ドル) で販売されていた。



出典: Tilleke & Gibbins

この携帯ショップは Savanxay Market の近くにある最大級の携帯ショップである。このショップでは、様々な種類の携帯電話、アクセサリ、パーツを販売していた。携帯電話のアクセサリは約 LAK 8,000 (約 0.38 米ドル) からと、この地域の他のショップよりも安かった。⁷



出典: Tilleke & Gibbins



出典: Tilleke & Gibbins

Vientiane Capital の SAN JIANG INTERNATIONAL MARKET の入口付近に電気製品を販売する店があった。価格は LAK 250,000 (約 12 米ドル) から最高で LAK 5,000,000 (約 239 米ドル) であった。

⁷ 2023 年 9 月 8 日から 10 日、Kaisongphomvihan City, Savannakhet Province における T&G による市場調査



出典: Tilleke & Gibbins

市場の1階では電気製品やバッグが販売されていた。調査の結果、このフロアの商品はすべて模倣品である可能性が高いと判断した。それらは中国から輸入されたものであったからである。



出典: Tilleke & Gibbins

炊飯器、湯沸かしポット、アイロン、洗濯機、テレビ、ステレオ、電子レンジ、冷蔵庫、冷凍庫、照明などの電気製品が売られていた。1店舗あたり 10~100 品目ほど販売していた。



出典: Tilleke & Gibbins

ある店舗では、LAK 620,000 (約 29.6 米ドル) からの値段で電気機器を販売していた。冷凍庫は LAK 4,000,000 (約 191 米ドル) からであった。



出典: Tilleke & Gibbins

様々なブランドの洗濯機が販売されていた。価格は LAK 3,300,000（約 158 米ドル）からであった。



出典: Tilleke & Gibbins

多くのオーディオ機器が見られた。価格は LAK 4,000,000（約 191 米ドル）以上であった。店内には 20～50 点ほどのオーディオ機器があった。店主はすべて中国からの輸入品だと主張していた。さらに、日本企業のブランドの模倣品も発見した。



出典: Tilleke & Gibbins

市場の外には、携帯電話や電話アクセサリを販売している建物がいくつもあった。インタビューしたところ、すべての製品を中国から輸入したと主張していた。店では中国からの携帯電話アクセサリを販売していた。⁸

⁸ 2023 年 8 月 15 日から 18 日、Vientiane Capital における T&G による市場調査



出典: Tilleke & Gibbins



出典: Tilleke & Gibbins

次の写真は、Luang Namtha Province の Boten のローカルマーケットで撮影したものであり、商品はタイ、中国、ベトナムから輸入されたものであった。



出典: Tilleke & Gibbins

また、当該ローカルマーケットの携帯電話ショップの店主へのインタビューした結果、すべての商品は中国から輸入されたもので、Luang Namtha City market で購入されたものであった。店内を見ると、これらの商品の価格は他の店に比べて比較的安かった。例えば、携帯電話ケースは LAK 15,000 から LAK 20,000 (約 0.7 米ドルから 1.0 米ドル) の間で販売されていた。



出典: Tilleke & Gibbins

他の店舗では、中国からの電気・電子製品が見られた。⁹



出典: Tilleke & Gibbins

4.1.1.2 化粧品・医薬品

化粧品・医薬品分野における主要な模倣品は香水である。模倣品の多くは有名ブランドの模倣品である。なお、医薬品の場合、模倣品の多くは真正品と見分けがつかないことが多い。

Luang Prabang Provinceno の Naviengkhammai Market において、タイ、フランスなどのさまざまな国からの模倣品と疑われる香水が出回っていた。これらの香水は、通常の小売価格よりも大幅に安い LAK 25,000 (約 1.19 米ドル) 前後で販売されている。



出典: Tilleke & Gibbins

⁹ 2023 年 11 月 14 日から 17 日、Boten, Luang Namtha Province における T&G による市場調査

また、他にも価格を考慮すると真正品ではないかと思われる化粧品も見られた。例えば、LAK 100,000（約 4.8 米ドル）で売られている泡洗顔料である。



出典: Tilleke & Gibbins

Naviengkhammai Market 内には、模倣品の疑いのある香水を LAK 25,000（約 1.2 米ドル）で販売している約 10 から 20 の店があった。



出典: Tilleke & Gibbins



出典: Tilleke & Gibbins

調査チームは、市場で販売されている医薬品が模倣品であるのか否か確認することができなかった。なお、調査チームはこの市場で日本企業の医薬品を見つけることはできなかった。

Luang Prabang Province の Marnolak Market には、模倣品の疑いがある化粧品や栄養補助食品を販売する店も見られた。



出典: Tilleke & Gibbins

マスク 1 パック LAK 15,000 (約 0.72 米ドル) で購入でき、店の前に吊るされている。



出典: Tilleke & Gibbins

Marnolak Market には、化粧品と栄養補助食品とを販売する店舗があった。店内を目視で確認したところ、模倣品と真正品とが混在していた。しかしながら、この店舗で販売されている香水はフランス企業のブランドであり、現地では一般的に入手できないため、真正品ではないと考えられる。



出典: Tilleke & Gibbins

Luang Prabang City の Phosy Market において、医薬品を販売している店舗を発見した。販売されている商品が真正品であるか判断できなかった。調査チームが店主にインタビューしたところ、日本からの商品はないとのことであった。



出典: Tilleke & Gibbins

タイからの化粧品が多く見られる。¹⁰



出典: Tilleke & Gibbins

Savannakhet Province において、模倣品の疑いのある香水や化粧品を販売する多くの店が見られた。フランスの香水ブランドに似た模倣品の疑いのある化粧品も発見され、価格は LAK 25,000（約 1.19 米ドル）で、約 15 点が店頭に並んでいた。¹¹

¹⁰ 2023 年 8 月 27 日から 31 日、Luang Prabang City, Luang Prabang Province における T&G による市場調査

¹¹ 2023 年 9 月 8 日から 10 日、Dansavan Village, Phothisarath Road, Sepon District, Savannakhet Province における T&G による市場調査



出典: Tilleke & Gibbins

Savannakhet Province の Lak 8 Market においても、模倣品の疑いが高い商品を見つけた。販売価格が安いので、模倣品の疑いが高い。



出典: Tilleke & Gibbins

店の在庫の大部分は高級ブランド香水であるが、これらの商品の多くは非常に安い価格を考えると模倣品である可能性が高い。



出典: Tilleke & Gibbins

市販されている栄養補助食品もある。調査結果によると、ほとんどがタイからの輸入品である。



出典: Tilleke & Gibbins

さらに、日本製の栄養補助食品もいくつか発見された。これらは LAK 165,000 から LAK 250,000 (約 8 米ドルから 12 米ドル) で販売されているため、すべて模倣品の疑いが高い。



出典: Tilleke & Gibbins

Kaisonphomvihan City の Lak 8 Market 近くには薬局エリアがある。このエリアは政府が管理しており、医薬品の販売に特化したエリアである。このエリアには多くの薬局があり、約 10 から 12 店舗が薬を販売している。



出典: Tilleke & Gibbins

調査の結果、日本の医薬品は入手できないことが判明した。これらの薬局の多くはラオスからの輸入医薬品を販売しているが、タイからの輸入医薬品もある。パッケージを考慮すると、ほとんどの医薬品が真正品であることがわかる。



出典: Tilleke & Gibbins

Kaysonphomvihan City の Samakkhixay Market には、有名ブランドの香水を売っている店もある。安く売られていたり、パッケージが粗悪だったりするので、模倣品の可能性が高い。



出典: Tilleke & Gibbins

また、Kaysonphomvihan City の Samakkhixay Market 近くのミニマートでは、店内に化粧品コーナーがあった。低価格で低品質であるため、模倣品の可能性が高い香水が販売されている。スタッフによると、香水のほとんどは中国から輸入されたもので、Kaysonpomvihan 市内の 7 つの支店に流通しているという。



出典: Tilleke & Gibbins

特に医薬品やマスクなど、一部の商品には模倣品である疑いがある。模倣品と疑われる商品は、品質が悪いのが特徴である。¹²



出典: Tilleke & Gibbins

Vientiane Capital の SAN JIANG INTERNATIONAL MARKET には診療所や薬局がある。これらの店で販売されている医薬品はほとんどが中国からの輸入品であった。薬局のオーナーやスタッフは中国語しか話せなかった。¹³

¹² 2023 年 9 月 8 日から 10 日、Kaysonphomvihan City, Savannakhet Province における T&G による市場調査

¹³ 2023 年 8 月 15 日から 18 日、Vientiane Capital における T&G による市場調査



出典: Tilleke & Gibbins



出典: Tilleke & Gibbins

4.1.1.3 車両 (オートバイ含む)とその部品

四輪車や二輪車、ブレーキパッドなどの部品は、日本メーカーの模倣品が多い。模倣品を真正品と並べて販売する店もあり、消費者には見分けがつかない。日本メーカーの模倣品が多い。

Luang Prabang Province において、オートバイ・ショップを見つけた。商品のほとんどは日本企業のブランドの模倣品であった。調査の結果、その多くが他の商標の称呼や外観を模倣しているので、模倣品のバイクを販売していると考えられる。この店は、約 50 台から 100 台のバイクを在庫している卸売・小売業である。販売価格は LAK 18,000,000 (約 860 米ドル) 以上であった。



出典: Tilleke & Gibbins



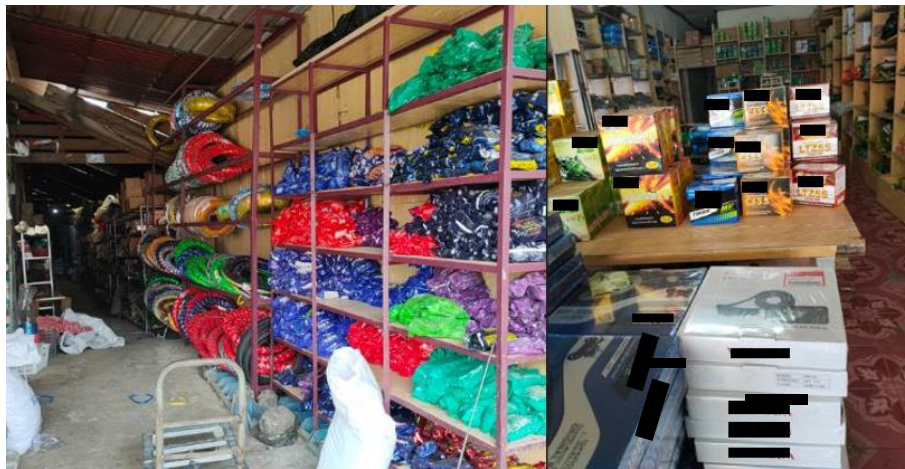
出典: Tilleke & Gibbins

下の写真の店は、Luang Prabang Province の他のオートバイ・ショップである。発見した商品のほとんどが日本企業のブランドのものであった。その多くが他の商標の称呼や外観を模倣していることから、模倣品のオートバイを販売していると考えられる。調査の結果、模倣品のオートバイの疑いが高いものはマレーシアから輸入されていた。この店には約 50 から 100 の商品があった。販売価格は LAK 15,000,000 (約 717 米ドル) 以上であった。



出典: Tilleke & Gibbins

他店である写真の店では、オートバイの部品、エンジンオイル、ブレーキシューなどを販売しており、販売価格は LAK 50,000 から LAK 500,000（約 2.4 米ドルから 23.9 米ドル）であった。大量在庫であったため、店で見つかったスペアパーツの正確な数を見積もることができなかった。



出典: Tilleke & Gibbins

模倣品の可能性が高いスパークプラグが 1000 個以上あった。

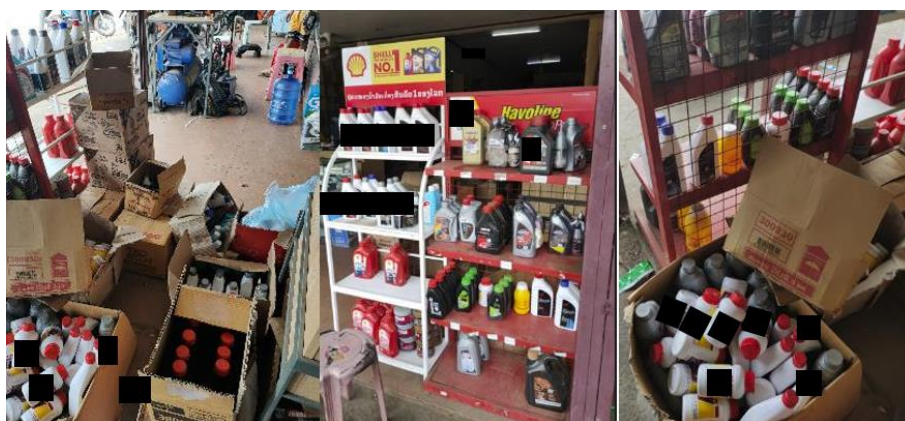


出典: Tilleke & Gibbins



出典: Tilleke & Gibbins

エンジンオイルやギアオイルの模倣品が多数確認された。¹⁴



出典: Tilleke & Gibbins

Kaisongphomvihan CityのSavanxay Marketにおいて、タイから輸入されたベルトやエンジンオイルなどの模倣品も発見された。調査の過程で、これらの製品は安価で低品質なパッケージであることが分かった。エンジンオイルはLAK 50,000（約2.4米ドル）、ベルトはLAK 75,000（約3.6米ドル）であった。



出典: Tilleke & Gibbins



出典: Tilleke & Gibbins

さらに、日本企業とタイ企業の製品の商標が付いた模倣品の疑いのあるスペアパーツとエンジンオイルを発見した。店主とのインタビューで、彼らはこれらの製品がベトナムと中国から輸入されたも

¹⁴ 2023年8月27日から31日、Luang Prabang City, Luang Prabang Province における T&G による市場調査

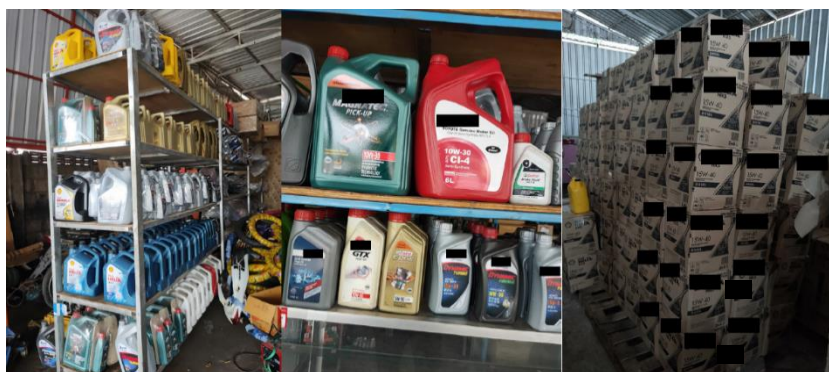
のであると話した。エンジンオイルの価格は LAK 95,000 (約 4.54 米ドル)、スパークプラグの価格は一箱 LAK 175,000 (約 8.36 米ドル) であった。

Savannakhet Province の Khaisonphomvihan City にあるこのスペアパーツショップでは、バイク・トラック用エンジンオイル、各種スペアパーツ、バイク・トラック用タイヤを取り扱っている。



出典: Tilleke & Gibbins

現場調査の結果、大量のトラックエンジンオイルを発見した。しかしながら、これらの製品は、低価格と低品質のパッケージであったため、模倣品の疑いが高い。これらの製品の価格は LAK 350,000 (約 16.7 米ドル) 以上であった。



出典: Tilleke & Gibbins

さらに、オートバイのエンジンオイルも LAK 55,000 (約 2.6 米ドル) で販売されていた。店主は、これらの製品は中国の商人から注文されたものだと主張した。



出典: Tilleke & Gibbins

下の写真のスペアパーツは模倣品の疑いが高い。価格は LAK 18,000 (約 0.9 米ドル) と安価であるためである。



出典: Tilleke & Gibbins

この店では、自動車やオートバイ用の模倣品のタイヤを小売・卸売の両方で販売していることが判明した。調査の結果、販売業者と店主は、かなり以前からこれらのタイヤを中国の商人に注文していたことを明らかにした。彼らは、このような行為の背後にある理由は、この地域の他のディーラーに比べて価格が著しく安いからだと説明した。タイヤの価格は、オートバイ用タイヤが LAK 150,000（約 7.2 米ドル）以上、自動車用タイヤが LAK 350,000（約 16.7 米ドル）以上であった。



出典: Tilleke & Gibbins

Savannakhet Province にある下の写真の店は、日本企業のブランドの模倣品と疑われる模倣品であるバイクを流通・販売している。電動バイクと従来のバイクの両方を販売しており、様々なモデルがあった。店内には約 50-100 台のバイクがあった。販売価格は LAK 18,000,000（約 860 米ドル）以上であった。¹⁵

¹⁵ 2023 年 9 月 8 日から 10 日、Kaisongphomvihan City, Savannakhet Province における T&G による市場調査



出典: Tilleke & Gibbins

4.1.1.4 食料品

市場における食料品の多くはタイから輸入されているが、調味料を中心に模倣品の存在が懸念されている。この点に関して、パッケージを見ることで真正品と模倣品とを区別することは可能であると考えられている。調査から、模倣品の数量は真正品と模倣品とが混在するほどではないことが分かった。

Luang Prabang Province の市場の写真である。生鮮食品から乾物まで幅広く販売されている。幸いなことに、価格やパッケージの外観から、模倣品である食料品の形跡はなかった。¹⁶



出典: Tilleke & Gibbins

¹⁶ 2023 年 8 月 27 日から 31 日、Luang Prabang City Luang Prabang Province における T&G による市場調査

また、野菜などの生鮮食品が見られる。



出典: Tilleke & Gibbins

食品調味料（MSG）、ウェットティッシュ、缶詰などが見られる。



出典: Tilleke & Gibbins

Savannakhet Province にある下の写真の市場には、野菜や肉などの生鮮食品や食材を販売するエリアが確認できる。¹⁷



出典: Tilleke & Gibbins

¹⁷ 2023年9月8日から10日、Dansavan Village, Phothisarath Road, Sepon District, Savannakhet Province における T&G による市場調査

調査の結果、この地域で流通している模倣品は確認できなかった。ほとんどの商品が Vangtao 検問所を經由してタイから輸入され、Kaysonphom Vihan City とこの市場に流通している。¹⁸



出典: Tilleke & Gibbins

また、中国企業やタイ企業のブランド名を表示した食料品が見つかった。これらの商品は、価格が安く、パッケージの品質が悪いことから、模倣品の疑いが高い。¹⁹



出典: Tilleke & Gibbins

4.1.1.5 衣類・履物・スポーツ用品

衣類、履物、レジャー・スポーツ用品などの模倣品は、ラオスの主要都市で多く見られる。市場に出回っているブランド品の大半は模倣品である。しかしながら、価格と品質を考えれば、真正品と模倣品とを見分けるのは容易であると考えられる。

Luang Prabang Province の Naviengkhammai Market において、ベルトの模倣品が販売されていた。地元企業のブランドそして有名なフランスやイタリアのブランドの両方をあしらったベルトの模倣品が、LAK 50,000 から LAK 150,000 (約 2.4 米ドルから 7.2 米ドル) という低価格で販売されている。



出典: Tilleke & Gibbins

¹⁸ 2023 年 9 月 8 日から 10 日、Kaysongphomvihan City, Savannakhet Province における T&G による市場調査

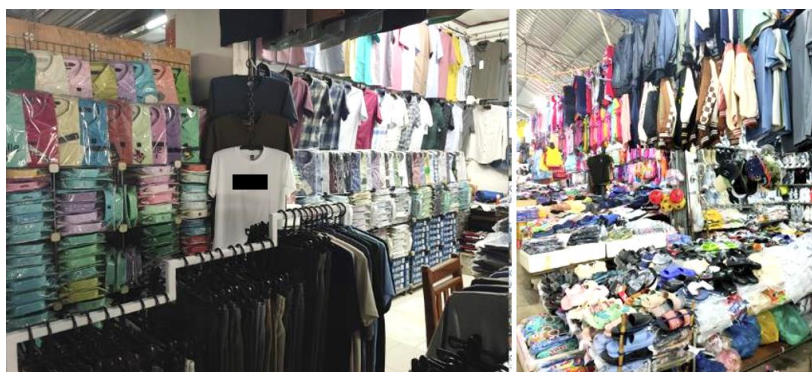
¹⁹ 2023 年 11 月 14 日から 17 日、Boten, Luang Namtha Province における T&G による市場調査

また、フランス、イタリア、ドイツの人気ブランド品の模倣品の疑いのある靴が販売されていた。商品の外観から、模倣品であると区別できた。



出典: Tilleke & Gibbins

ブランド品のシャツの模倣品を LAK 50,000 から LAK 1,000,000（約 2.4 米ドルから 47.8 米ドル）の非常に安い価格で販売している店がたくさん見られる。真正品の価格よりもはるかに安価である。



出典: Tilleke & Gibbins

模倣品の疑いの高いシャツは別として、全てのショップはラオスで製造されたシャツを扱っており、ラオスのシルクを製品に使用しているショップもある。目視により、各ショップには 100 から 1,000 点のシャツの模倣品が見られた。

Luang Prabang Province の Marnolak Market においても、様々なブランドのバッグがかなりの低価格で販売され、模倣品の疑いがあるものが数多くあった。これらのバッグのほとんどは有名なブランドの模倣品である。さらに、アニメの商標が付された模倣品の疑いが高いバッグもあった。右上には、LAK 150,000（約 7.2 米ドル）で販売されている黒いバッグが展示されている。通常の小売価格の 5 分の 1 以下の価格のため、模倣品と考えられる。



出典: Tilleke & Gibbins



出典: Tilleke & Gibbins

上の写真のドイツ企業のブランドの靴は模倣品の疑いが高く、LAK 120,000（約 5.73 米ドル）で販売されていた。

Luang Prabang City の Phosy Market でも、大人から子供までさまざまな衣類、靴、バッグ、帽子を販売している店舗がたくさん見られた。これらの商品のほとんどは有名ブランドの模造品であり、中にはアニメを商標の一部として使っているものもある。これらの商品の価格は約 LAK 50,000（約 2.39 米ドル）であった。



出典: Tilleke & Gibbins

シャツやバッグのほか、靴の人気も高い。多くの店で、LAK 150,000（約 7.2 米ドル）から LAK 200,000（約 9.6 米ドル）までの非常に安い価格で販売されている。調査の結果、ドイツやアメリカの有名ブランドが多数出品されていた。これらの商品は、低価格と粗悪な品質のため、すべて模倣品と考えられる。注目すべきは、日本企業のブランドが見られなかった点である。



出典: Tilleke & Gibbins

Luang Prabang City の Dara Market では、有名な商標やアニメが付された子供服がたくさん見られた。製品の外観と品質から、これらは模倣品である可能性が高い。



出典: Tilleke & Gibbins

さらに、この店はスポーツウェアを販売していた。この店が有名なドイツとアメリカのブランドのスポーツウェアの模倣品を販売していると推測される。これらの製品の例を以下に示す。



出典: Tilleke & Gibbins

様々なサッカークラブやナショナルチームのユニフォームがある。

下の写真のフットボールシャツは日本代表チームのもので、LAK 150,000（約 7.2 米ドル）から LAK 250,000（約 11.9 米ドル）の間で販売されており、模倣品であると考えられる。



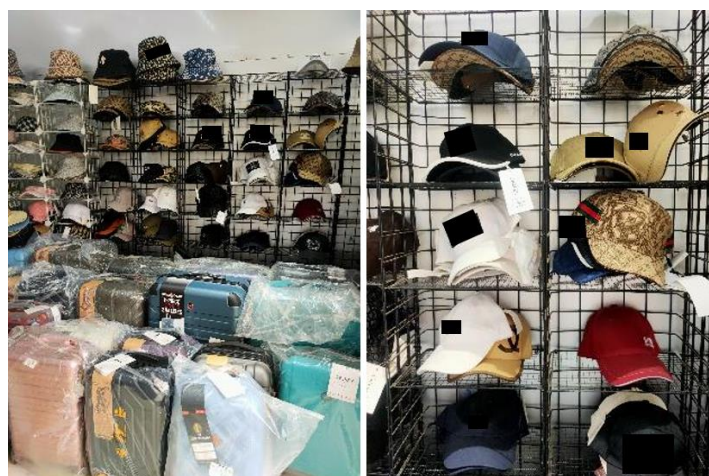
出典: Tilleke & Gibbins

サッカースパイク: Grade A のレプリカの価格帯は非常に高く、LAK 790,000 から LAK 1,500,000（38 米ドルから 72 米ドルに相当）であった。



出典: Tilleke & Gibbins

有名なブランド名が付された帽子やバッグは模倣品の疑いが高い。価格帯は LAK 150,000 から LAK 300,000（約 7.2 米ドルから 14.3 米ドル）であった。



出典: Tilleke & Gibbins

模倣品の疑いがある製品には、女性用の靴やバッグが含まれる。



出典: Tilleke & Gibbins

アメリカの有名バッグブランドの商品が市場で販売されていた。価格は LAK 500,000 から LAK 1,500,000 (約 24 米ドルから 72 米ドル) であった。価格面から、模倣品の可能性が高い。



出典: Tilleke & Gibbins

日本の靴ブランドも発見した。それらは模倣品であると考えられる。価格は一足 LAK 500,000 (約 24 米ドル) であった。²⁰



出典: Tilleke & Gibbins

²⁰ 2023 年 8 月 27 日から 31 日、Luang Prabang City, Luang Prabang Province における T&G による市場調査

Savannakhet Province の Dansavan Market においても、衣類、帽子、バッグ、靴などの模倣品の疑いの高い商品が見られた。バッグや帽子は、LAK 150,000 から LAK 250,000 (約 7.2 米ドルから 11.9 米ドル) の価格で購入できる。なお、この市場で発見された模倣品と疑われる製品の大半は衣類で、価格はすべて LAK 50,000 から LAK 300,000 (約 2.39 米ドルから 14.33 米ドル) であった。



出典: Tilleke & Gibbins

Dansavan Market では、価格が LAK 250,000 から LAK 500,000 (約 12 米ドルから 24 米ドル) で、有名商標が付された模倣品の疑いが高い靴を発見した。



出典: Tilleke & Gibbins

Savannakhet Province の Savanxay Market において、模倣品の疑いが高い帽子を販売しているショップを見つけた。ドイツや米国の有名ブランドの商標が付された帽子は、価格が LAK 45,000 (約 2.15 米ドル) と安価であるため、模倣品である疑いが高い。



出典: Tilleke & Gibbins

靴を販売している店では、一般的な靴とスポーツ用の靴の 2 種類を確認した。この市場の両方のタイプの靴が模倣品であり、低品質と低価格が特徴である。価格は一足 LAK 130,000 (約 6.2 米ドル) 前後である。



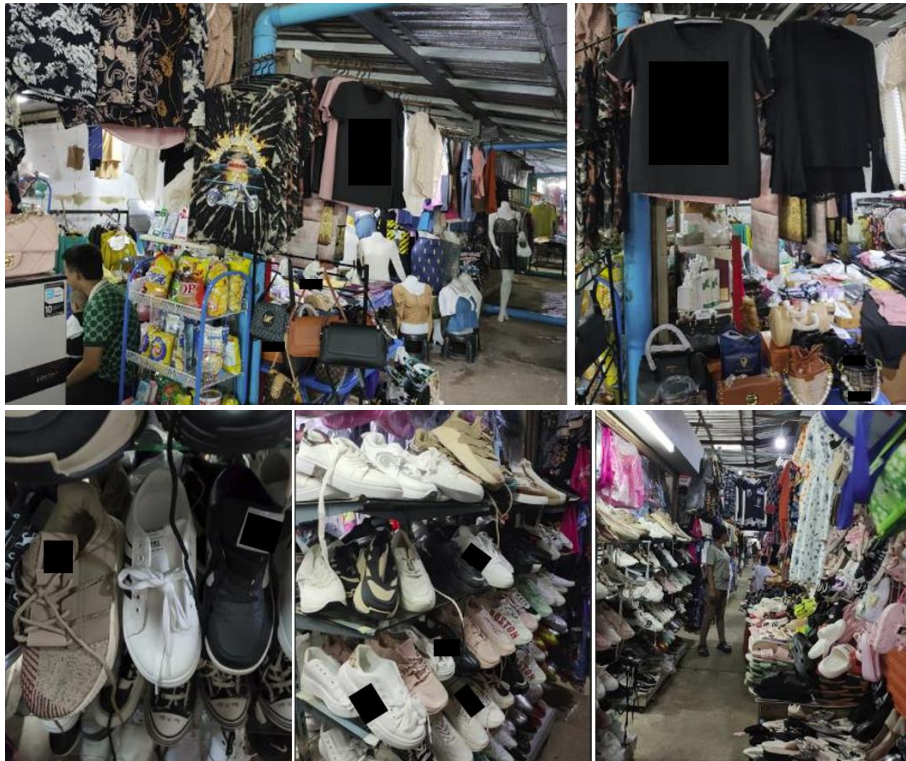
出典: Tilleke & Gibbins

Savannakhet Province の Lak 8 Market において、T シャツ、靴、シャツ、バッグ、帽子などのファッション、衣類、アクセサリを見つけた。しかしながら、これらの商品のほとんどは、低価格と低品質から模倣品の可能性が高い。



出典: Tilleke & Gibbins

Kaysonphomvihan City の Samakkhixay Market において、T シャツ、靴、シャツ、バッグ、帽子などの衣料品やファッションアイテムを販売する店がいくつか見つけた。価格の安さと品質の悪さから、ほとんどの商品が模倣品の可能性が高い。



出典: Tilleke & Gibbins

下の写真のショップは、Khaisonphomvihan District にあるショップである。この店は毎日 8:00 AM から 9:30 PM まで営業しており、衣類、靴、スポーツ用品、バッグ、靴下を販売している。



出典: Tilleke & Gibbins

プレミアリーグの有名チームのスポーツシャツが LAK 55,000 (約 2.6 米ドル) で、ドイツの有名スポーツシューズが LAK 110,000 (約 5.3 米ドル)、アメリカの有名スポーツシューズが LAK 130,000 (約 6.2 米ドル) で販売されていた。価格から考えると、模倣品である可能性が高い。



出典: Tilleke & Gibbins

日本企業のブランドが付された靴が販売されていた。真正品に比べて価格が安いいため、模倣品の疑いが高い。価格は LAK 260,000 (約 12.4 米ドル) であった。²¹



出典: Tilleke & Gibbins

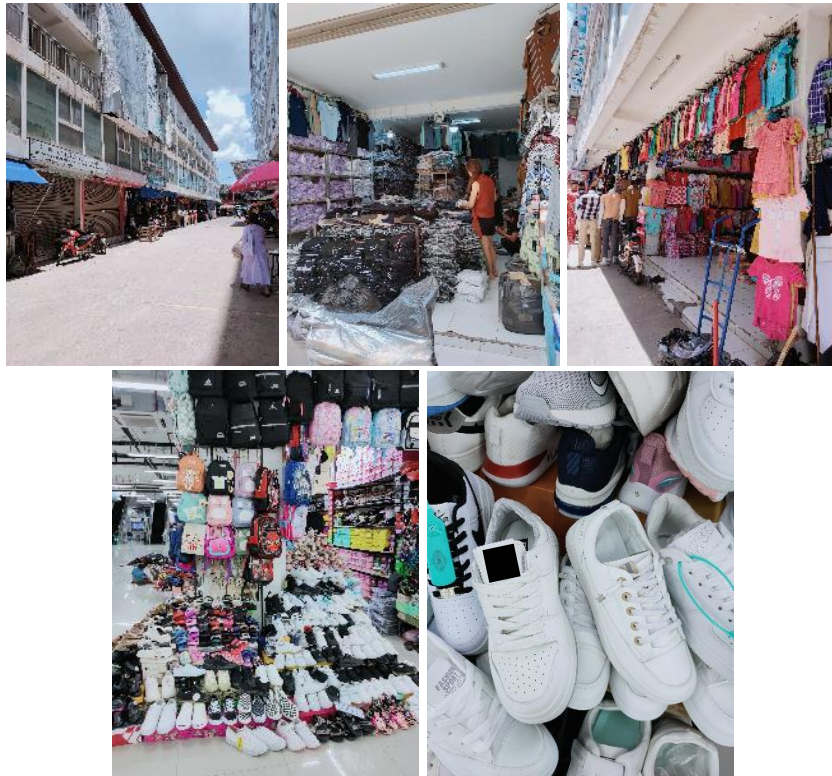
Vientiane Capital の Thongkhankham Market において、バッグやスーツケースを販売しているショップを見つけた。模倣品の疑いが高い商品として、ドイツやアメリカの有名な商標が付されたバッグがあった。調査時、これらの商品は低品質で安価で、模倣品の価格は LAK 130,000 (約 6.2 米ドル) 以上であった。この地域のほとんどの店は小売店や卸売店である。



出典: Tilleke & Gibbins

²¹ 2023 年 9 月 8 日から 10 日、Kaisongphomvihan City, Savannakhet Province における T&G による市場調査

さらに、多くの模倣品の疑いが高い製品を見つけた。しかしながら、これらの製品が模倣品であるか否かを判断することはできなかった。



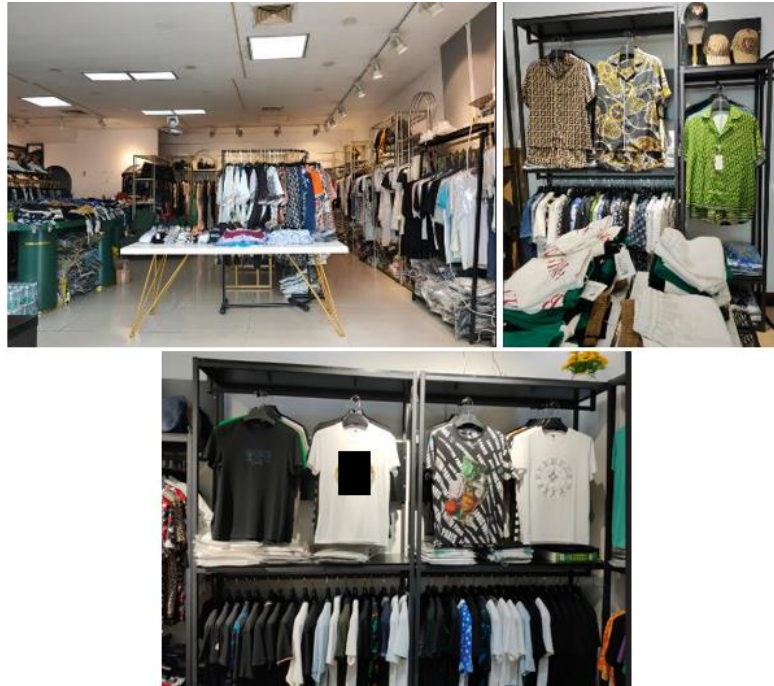
出典: Tilleke & Gibbins

Vientiane Capital の SAN JIANG INTERNATIONAL MARKET において、ドイツとアメリカのブランドの模倣品と疑われる靴を発見した。製品の外観、品質、価格を考慮した結果、模倣品であると考えられる。約 100 点から 250 点のアイテムが発見され、これらの模倣品と疑われる製品の価格は LAK 150,000 (約 7.2 米ドル) 以上であった。



出典: Tilleke & Gibbins

衣類、靴、帽子、バッグ、ベルト、メガネなどのブランド品を販売する店があった。店には 1 万点から 2 万点のアイテムがある。それらはすべて模倣品の疑いが高い。販売業者から提供された情報によると、これらの商品は中国から輸入され、販売業者はこれらのコピー商品を中国から直接注文することができる。これらの商品の価格は LAK 1,200,000 (約 57.3 米ドル) 以上であった。



出典: Tilleke & Gibbins

San Jiang International Market は卸売市場と小売市場の両方の役割を果たしている。手頃な価格で種類も豊富であることから、多くの消費者はこの市場に商品を買いに来る。



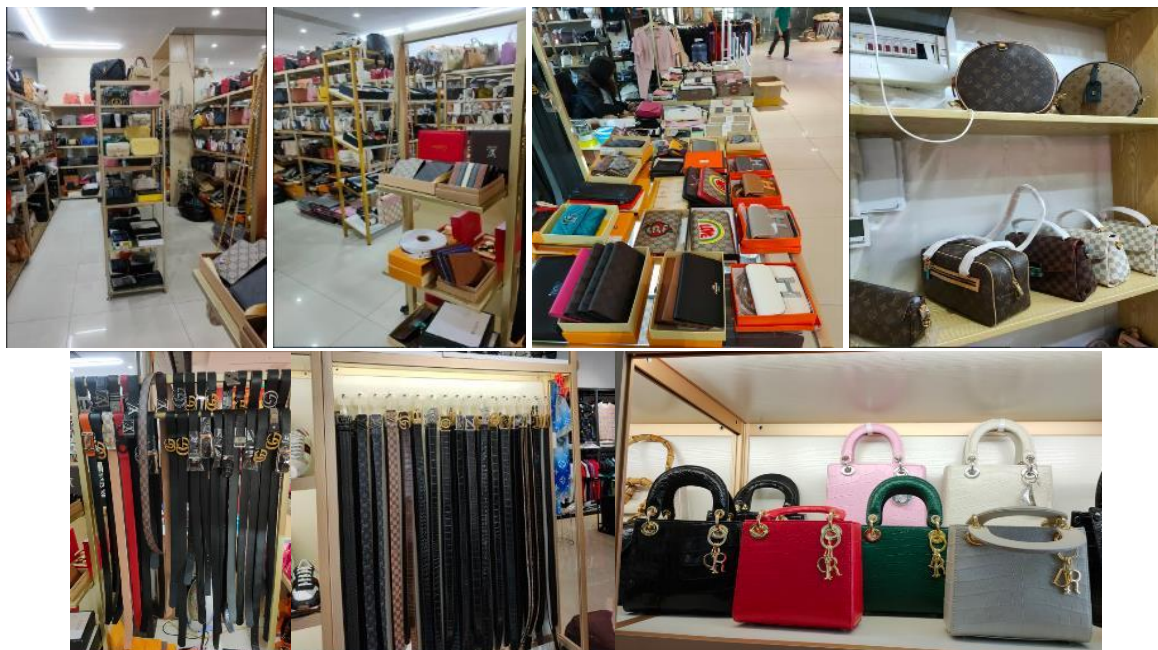
出典: Tilleke & Gibbins

他の店では、ブランド名が付された帽子、ベルト、メガネなど、模倣品と疑われる商品が約 50~150 点見つかった。価格は LAK 185,000 (約 9 米ドル) から LAK 620,000 (約 30 米ドル) であった。



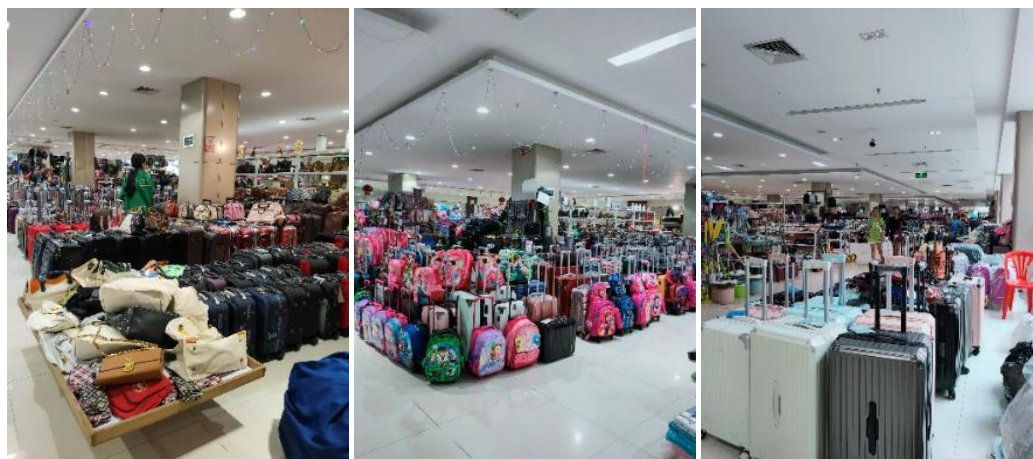
出典: Tilleke & Gibbins

下の写真は、San Jiang International Market で見つけたブランド品の模倣品の疑いの高い商品の写真である。



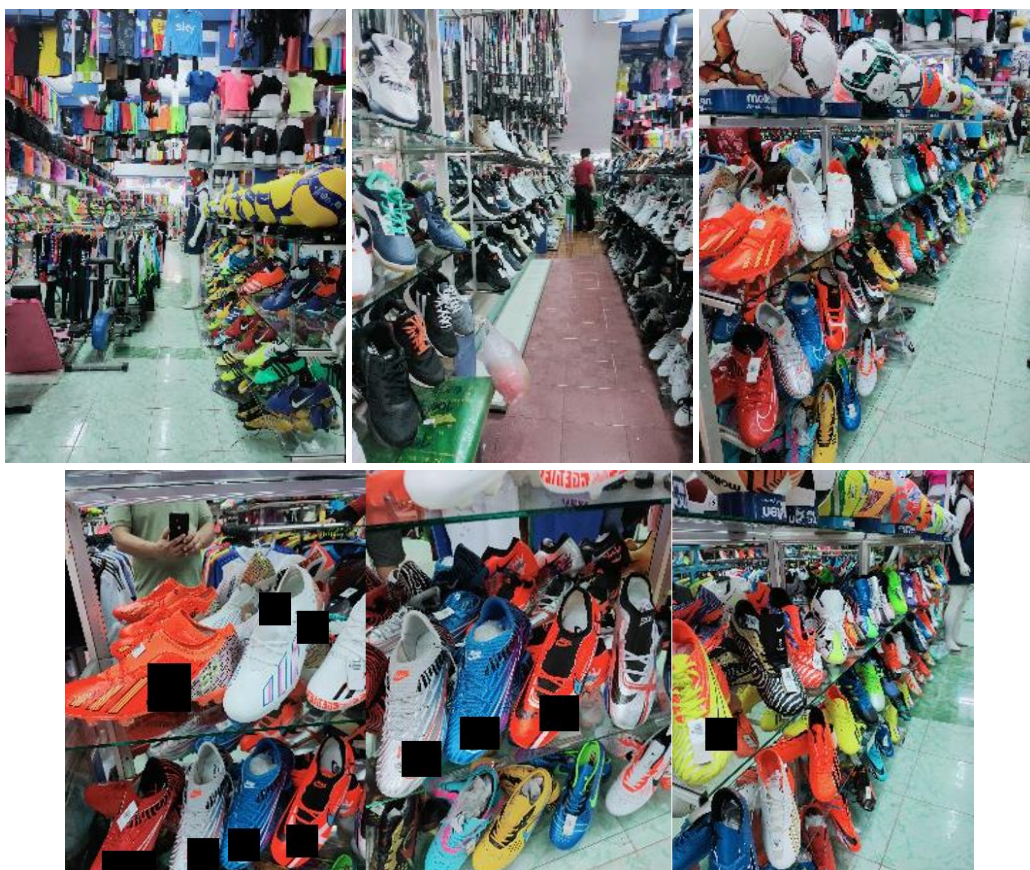
出典: Tilleke & Gibbins

San Jiang International Market の2階と3階の店舗では、模倣品の疑いがある衣類やバッグが販売されている。調査の結果、これらの商品は有名ブランドの模倣品であることが判明した。

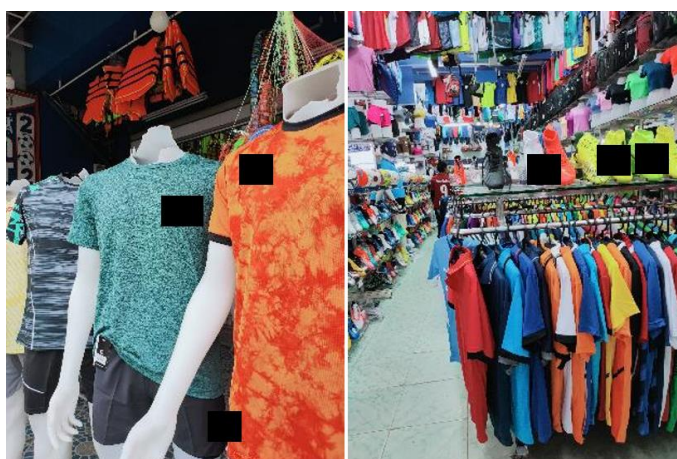


出典: Tilleke & Gibbins

Vientiane Capital の人気のあるスポーツセンターにおいて、スポーツ用品を販売していた。スポーツセンターのショップで販売している商品には、特に有名な商標が付されている靴、スポーツウェアなどが模倣品の疑いがある商品として含まれる。これらの商品はすべて、低価格と低品質であるため、模倣品の疑いが高い。調査の過程で、2,500点以上の模倣品の疑いのある商品が発見され、LAK 30,000 (約 1.4 米ドル) 以上で販売されていた。



出典: Tilleke & Gibbins



出典: Tilleke & Gibbins

4.1.2 オンライン市場における模倣品の流通実態

4.1.2.1 オンライン取引の流通レベル

ラオスはe-Commerceで87番目に大きな市場にランクされており、2023年の売上はおよそ7億6020万米ドルであった。2023年には4.7%の増加が見込まれており、ラオスのe-Commerce市場は同年の

世界成長率 8.7%に貢献した。ラオスと同様に、世界の e-Commerce 売上は今後数年間で増加すると予想されている。電気・電子製品が最大の市場であり、ラオスの e-Commerce 売上の 23.6%を占めている。以下、ホビー&レジャーが 23.2%、ファッションが 18.9%、家具&ホームウェアが 11.1%、食品が 8.0%、介護用品が 7.8%、DIY が残りの 7.3%と続く。²²

4.1.2.2 オンライン上における模倣品の規模

概要

このオンライン市場の調査は、様々なカテゴリーの模倣品を特定することを目的としている。そのカテゴリーには、オンラインプラットフォームを通じて販売されている電気・電子製品、化粧品・医薬品、自動車（自動車・オートバイ）とその部品（ブレーキパッド）、食料品、衣類、履物、レジャー・スポーツ用品などが含まれる。本調査は、**Facebook**、**Instagram**、**TikTok** など、模倣品を販売することで知られる有名なプラットフォームや新興のプラットフォームに対して実施した。さらに、ラオスのいくつかの e-Commerce ウェブサイトが模倣品の潜在的な供給源として特定されている。例えば、**Bydala**、**One-X**、**Cmall** などである。

人気のある e-Commerce サイト

1. Bydala

Bydala はラオスの地元の製品やサービスに焦点を当てたユニークな e-Commerce プラットフォームである。手工芸品、土産物、有機食品、コーヒー、紅茶、スパイス、化粧品などの幅広い製品を提供している。また、旅行、アクティビティ、レンタカー、ホテルなどのサービスも提供している。**Bydala** はプラットフォームを通じてラオスの文化と伝統を促進することを目指している。²³

2. s

One-x Laos は、ラオスの主要なモバイルバンキングアプリである **BCEL One** アプリと統合された e-Commerce プラットフォームである。ラオスの小売経済のデジタル化を推進し、すべての人に手頃な価格で高品質の商品へのアクセスを提供することを目的としている。**One-x Laos** では、販売業者が **Facebook** や **Instagram** 上で簡単にオンラインストアを作成して管理し、商品やサービスをフォロワーや友人に販売できるようにしているほか、注文管理、支払処理、在庫管理、配送管理、顧客サービスで販売業者を支援している。**BCEL Bank** と **Best Telecom Lao** の合併事業として 2022 年に設立された。²⁴

一般的な模倣品

²² ECommerce market Laos - Data & Trends: ECDB.com (no date) eCommerce Market Laos - Data & Trends | ECDB.com. <https://ecommercedb.com/markets/la/all> (2023 年 10 月 9 日確認).

²³ Name (2023) Laos' thriving e-commerce scene: A guide for newcomers, Internet In Laos. <https://internetlaos.com/2023/05/laos-thriving-e-commerce-scene-a-guide-for-newcomers.html> (2023 年 10 月 9 日確認).

²⁴ (2023) Laos' thriving e-commerce scene: A guide for newcomers, Internet In Laos. <https://internetlaos.com/2023/05/laos-thriving-e-commerce-scene-a-guide-for-newcomers.html> (2023 年 10 月 9 日確認).

1. ソーシャルメディア

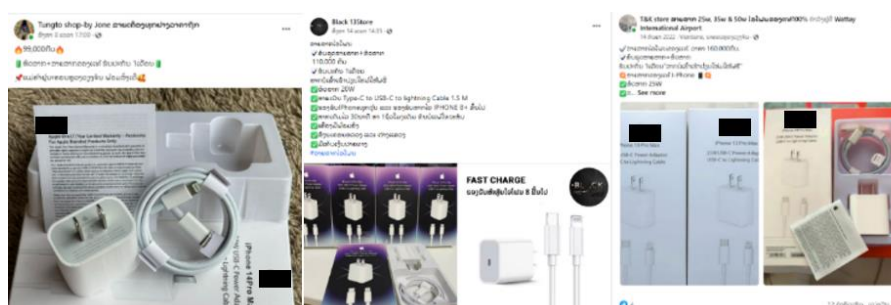
インターネットの成長は商取引を一変させ、ソーシャルメディアプラットフォームを利用して商品やサービスを自由に売買できるようになった。ラオスでは、人口の62%がインターネットにアクセスし、44.2%がソーシャルメディアを利用している。²⁵これらのプラットフォームは、世界的なニュースや情報のソースになっただけでなく、雇用機会を創出し、収入を生み出す手段にもなっている。多くの企業がデジタルプラットフォームを利用して、顧客に革新的なサービスの選択肢を提供している。

しかしながら、ソーシャルメディア上でのe-Commerceの拡大に伴い、模倣品の蔓延が懸念されている。調査の結果を、各ソーシャルメディアの一般的な情報とともに以下に示す。

Facebook

Facebookは広く知られ利用されているプラットフォームで、ラオスでは、アカウント所有者の46%が女性、53%が男性である。²⁶以下に詳述する模倣品を調査中に発見した。

模倣品であるアダプタとライトニングケーブルがセットで販売されており、価格がLAK 99,000からLAK 160,000の間(約4.7米ドルから7.6米ドル)であった。真正品のアダプタは19米ドル、ライトニングケーブルは19米ドルで販売され、真正品のアダプタとライトニングケーブルのセットは38米ドルである。



模倣品のアダプタとライトニングケーブルがセットでLAK 79,000(約3.7米ドル)で販売されていた。これらの製品の真正品は通常29.99米ドルである。

²⁵ Vongphachanh, M. (2023) Digital 2023 report on Laos released: Internet, Mobile, and Social Media, Laotian Times. <https://laotiantimes.com/2023/03/13/digital-2023-report-on-laos-released-internet-mobile-and-social-media/#:~:text=The%20state%20of%20digital%20in,in%20Laos%20utilize%20social%20media> (2023年10月9日確認).

²⁶ Kemp, S. (2023) Digital 2023: Laos - datareportal - global digital insights, DataReportal. <https://datareportal.com/reports/digital-2023-laos> (2023年10月9日確認).



模倣品であるのヘッドフォンが LAK 250,000（約 12 米ドル）で販売されていた。真正品は 199.99 米ドルである。



模倣品の香水は LAK 900,000（約 43 米ドル）で販売されていた。公式サイト価格は 140 米ドルであった。



模倣品の口紅が LAK 56,855（約 2.7 米ドル）で販売されていた。この口紅は公式サイトで 19 米ドルで販売されていた。



模倣品のスリーピングマスクが LAK 35,000（約 1.7 米ドル）で販売されていた。スリーピングマスクは公式サイトで約 19 米ドルで販売されていた。



模倣品のパーカーが LAK 135,000（約 6.4 米ドル）で販売されていた。公式サイトでの価格は 49.95 米ドルであった。



模倣品のハンドバッグが LAK 159,000 から LAK 415,000（約 8 米ドルから約 20 米ドル）で販売されていた。真正品の価格は 315 米ドル以上である。



模倣品のバッグが LAK 99,000（約 5 米ドル）で販売されていた。真正品は 1,100 米ドルであった。

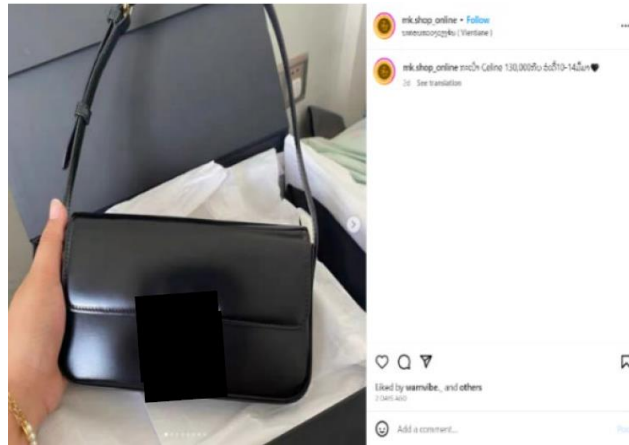


Instagram

Instagram のユーザーはラオス人が多いが、わずか 488,000 人である。これらのユーザーのうち、58%が女性、41.2%が男性である（2023 年）。²⁷しかしながら、以下のような模倣品が売買されている。

模倣品のクロスボディバッグが LAK 130,000（約 6.2 米ドル）で販売されていた。真正品は 5,700 米ドル以上である。

²⁷ Kemp, S. (2023) Digital 2023: Laos - datareportal - global digital insights, DataReportal. <https://datareportal.com/reports/digital-2023-laos> (2023 年 10 月 9 日確認).



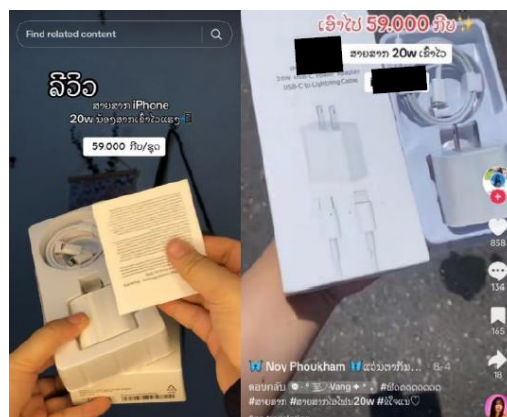
模倣品のトートバッグが LAK 29,000（約 1.4 米ドル）で販売されていた。真正品は 30 米ドル以上であった。



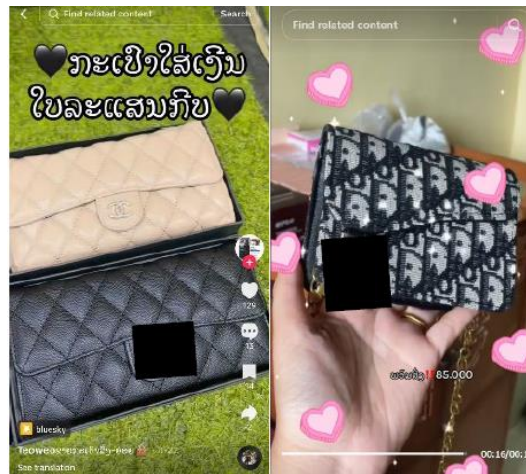
TikTok

TikTok は、コンテンツの大部分が短い動画の形で公開されている新しいプラットフォームである。TikTok のコンテンツクリエイターは、e-Commerce など、さまざまな目的でプラットフォームを使用している。調査中に発見された商品の中には、模倣品の疑いがあるものもあった。

模倣品のアダプタとライトニングケーブルは、LAK 59,000 から LAK 95,000（約 2.8 米ドルから 4.5 米ドル）の価格で販売されていた。真正品のアダプタは 19 米ドル、ライトニングケーブルは 19 米ドルである。



模倣品の財布が LAK 85,000 から LAK 100,000（約 4 米ドルから 4.8 米ドル）で販売されていた。真正品の財布は 1,400 米ドルと 789 米ドルであった。

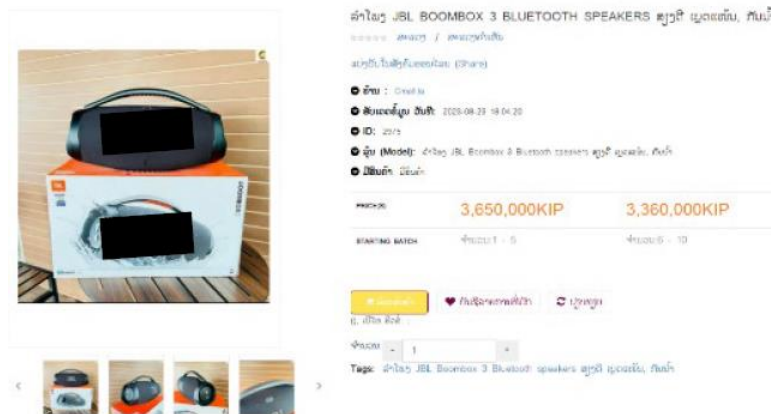


2. e-Commerce ウェブサイト

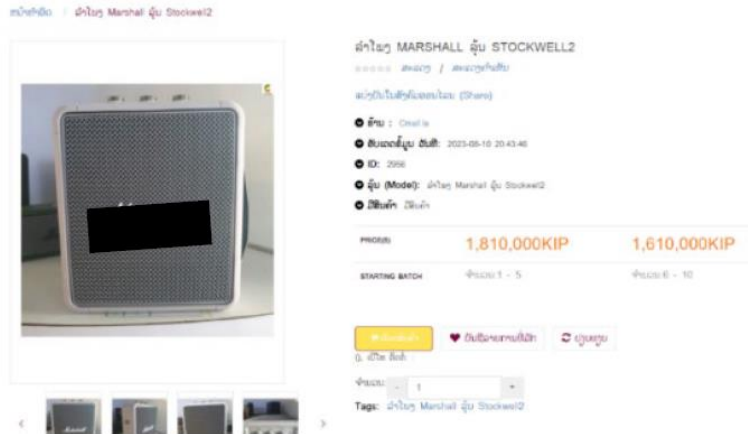
ラオスの e-Commerce では、様々な地元のウェブ 사이트が商品の購入を促進している。模倣品の疑いがある商品があることは強調すべき点である。しかし、e-Commerce サイトは、ソーシャルメディアプラットフォームのマーケットと比較して人気がない。

Small

模倣品の疑いがあるスピーカーが LAK 3,650,000（約 174 米ドル）で販売されていた。真正品は 499.95 米ドルである。

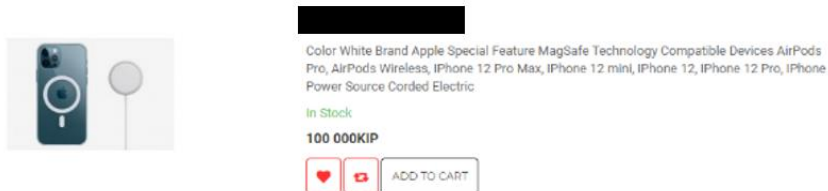


模倣品の疑いのあるスピーカーが LAK 1,810,000（約 86 米ドル）で販売されていた。真正品は 219.99 米ドルである。



Bydala

模倣品の疑いのある充電器が LAK 100,000（約 4.78 米ドル）で販売されていた。



One-X

模倣品の疑いがある腕時計を発見した。販売価格は LAK 259,000（約 12.4 米ドル）であった。



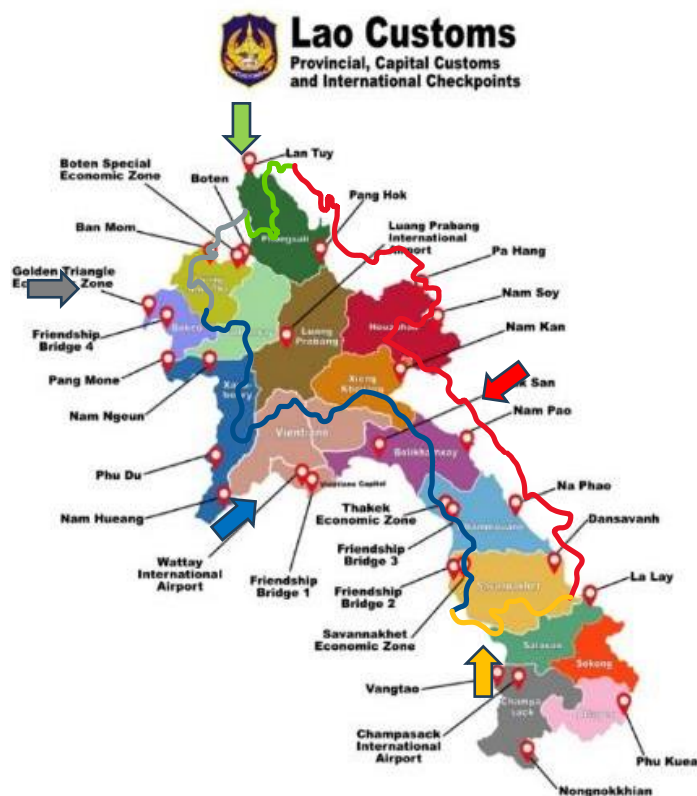
4.1.2.3 まとめ

オンライン上の模倣品の数量を示す入手可能な情報は存在しない。調査の結果、多くの商品が模倣品の疑いがある。これは、真正品との顕著な価格差から明らかであった。また、バッグ、財布、時計、ジャケット、靴などを含む衣類・レジャー用品などの特定の 카테고리의模倣品は、オンラインプラットフォームで簡単に入手できる。一方で、医薬品、食料品、電気製品などのカテゴリの模倣品はほとんど発見できなかった。

4.2 模倣品の地理的分布及び流通

4.2.1 ラオス国内外への流入ルート

ラオスには、検問所、地方の国境、そして 17 の省と首都をまたぐ従来の国境がある。西はタイ、東はベトナム、北は中国、北西はミャンマー、南はカンボジアと国境を接している。



出典: ラオス税関

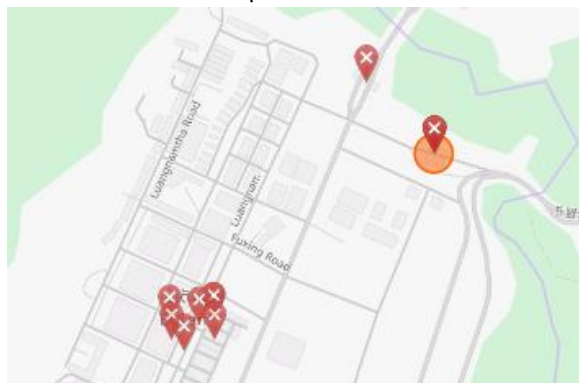
ラオス北部の中国との国境は、Boten Village, Louangnamtha District, Louangnamtha Province にあるボーテン税関検問所によって管理されている。Louangnamtha District とボーテン税関検問所の距離は約 170 km である。国境検問所は毎日 7:00 AM から 10:00 PM まで運営されている。この検問所により、中国とラオスの国民はパスポートと国境通行証を使用して両国間を移動することができる。その立地のため、かなりの量の製品が中国との国境を通過してラオスに輸出入されている。

ベトナムと国境を接するラオス東部には、ダンサヴァン（Dansavan）検問所がある。この検問所は通常、毎日 7:00 AM から 10:00 PM まで運営されている。ベトナム人とラオス人は、国境パスとパスポートを使用して、ダンサヴァン検問所を経由してラオス-ベトナム間を徒歩で移動することができる。本報告書では、ボーテン検問所とダンサヴァン検問所について説明する。

ラオスの西側と南側はタイ、カンボジアとも国境を接している。上図では、ラオス北部の国境を越える模倣品のルートを緑の矢印で、ラオス東部の国境を越える模倣品のルートを赤の矢印で示している。ラオス西部の国境を青の矢印で、南部の国境を黄色の矢印で、ミャンマーと国境を接する北西部を灰色の矢印で示している。

1. ラオス北部の国境

ボーテン国際検問所 (Boten International Checkpoint)



出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=16/21.1880/101.6779&layers=TN>

実地調査から、場所は4つの主要エリア（（1）観光客の入国審査所、（2）トラック検問所、（3）税関倉庫及び（4）鉄道駅）から構成されている。

(1) ボーテン入国審査所



出典: Tilleke & Gibbins

この検問所は、ラオスに入国する観光客のための入国審査所であり、ラオスに出入りする一般車両のみを対象としている。中国から貨物を輸送するトラックは、この検問所を通過できない。

(2) ボーテントラック検問所



出典: Tilleke & Gibbins

この検問所は、ラオスへの貨物輸送と輸入税支払いを伴うトラックの税関手続のためのものである。

(3) ボーテン税関倉庫



出典: Tilleke & Gibbins

この検問所は、ラオスに入国する前又はトラックや陸上車両で指定国に移動する前に、税関書類、物品検査、支払い、法的措置、物品の移動を行うためのものである。

(4) ボーテン税関鉄道駅



出典: Tilleke & Gibbins

この検問所は、ラオスに入国する前、または列車で指定国に移動する前に、税関書類の作成、物品検査、支払い、法的措置及び物品の移動を行うためのものである。

税関との会合

ボーテン税関との会合の間、ボーテン税関の職員は、模倣品に関してボーテン税関で採用されている手続に関する情報を提供した。彼らは、商品の輸出入の要件を決定する3つのリスクレベルがあることを説明した。商品の検査方法は、各レベルで異なる。低リスクの商品については、職員は商品を検査しない。検査は、中リスクと高リスクの場合にのみ行われる。中リスクの場合は、関係官庁の許可証などの書類情報のみが検査される。高リスクの場合は、商品の物理的な検査が行われる。



出典: Tilleke & Gibbins

以下は、ボーテン税関の統計情報である。

2021年から2023年における輸出入品の税関審査の件数

輸送手段	2021		2022		2023		総数
	輸入	輸出	輸入	輸出	輸入	輸出	
車両 (トラック, 自動車)	37,811	8,346	43,005	7,811	39,140	4,795	140,908
列車	N/A	N/A	424	372	6,167	310	7,273

2019年から2023年におけるボーテン税関におけるトラック輸送の件数

年	輸入	輸出	総数
2019	20,892	52,831	73,723
2020	22,560	76,740	99,300
2021	23,817	117,929	141,746
2022	37,050	101,020	138,070
2023 (※2023年9月まで)	59,738	121,571	181,309



出典: Tilleke & Gibbins

また、ボーテン税関職員は、国境での知的財産権侵害の事例はなく、これまでのところ個人や団体からの苦情はないと述べた。したがって、ボーテン税関は模倣品を扱った経験がない。また、国境で輸出される製品のほとんどは外国の支店からのものであり、通常は輸入が許可されている。ボーテン税関職員は通常、国境での検査で輸出入許可に焦点を当てている。



出典: Tilleke & Gibbins

2. ラオス東部の国境

ダンサヴァン国際検問所 (Dansavan International Checkpoint)



出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=19/16.62265/106.58734&layers=N>

ダンサヴァン国際検問所では、ベトナムと国境を接しているという地理的背景から、ベトナムとラオスの人々が、国境パスを使用してラオスとベトナムの間を通過することができる。



出典: Tilleke & Gibbins

前述のように、この検問所の税関職員は、知的財産権を侵害していると疑われる模倣品を輸出入する輸出入業者に対して、模倣品を押収したり、法的措置をとったりすることはない。これは、ラオスの税関職員には、さまざまなブランドの模倣品を真贋判定する知識が不足しているためである。税関職員は通常、各車両の書類と現物の数量のみを検査する。

3. ラオス西部の国境

タイ・ラオス友好橋 1 (Vientiane Capital - Nong Khai Province)



出典: <https://www.tourismthailand.org/Attraction/the-1st-thai-lao-friendship-bridge>

タイ・ラオス友好橋 1 は、タイの Nong Khai Province とラオスの Tha Dueda を結ぶ橋で、ピエンチャンまでの距離は約 20 km である。橋の長さは 1,174 m、幅は 12.7 m である。橋には、タイからラオスの Thanaleng までの鉄道を含む 2 車線がある。²⁸

タイ・ラオス友好橋 2 (Savannakhet Province - Mukdahan Province)



出典: <https://www.tourismthailand.org/Attraction/the-second-thai-lao-friendship-bridge-mukdahan-savannakhet>
タイ・ラオス友好橋 2 は、ムアンムクダハン (Mueang Mukdahan) 郡の北 7 km の Ban Song Pueai, Tambon Bang Sai Yai の Chayangkun Road (国道 212 号) に設置されている。この橋は、ミャンマーを起点にタイ、ラオスを経由してベトナムに至る東西経済回廊 (EWEC: East West Economic Corridor) ルートの一部である。メコン川を渡り、Ban Nakae, Muang Kaysone Phomvihane に通じる全長 1,600 m の二車線の橋である。²⁹

タイ・ラオス友好橋 3 (Khammouane Province - Nakhon Phanom Province)



出典: <https://www.tourismthailand.org/Attraction/third-thai-lao-friendship-bridge-nakhon-phanom-khammouane>

タイ・ラオス友好橋 3 は、タイの Nakhon Phanom Province と Khammouane Province を結ぶ橋である。この橋は、タイの Nakhon Phanom Province の Ban Hom, Samat Sub-District, Muang District とラオスの Khammouane の Thakhek との間に位置する。また、この橋はタイ、ラオス、ベトナムと中国南部を結ぶ交通・貿易・観光のルートでもある。この橋の長さは 780 メートルである。また、この橋には鉄道がない二車線がある。このルートは、タイの Udon Thani, Sakon Nakhon, Nakhon Phanom からラ

²⁸ The 1st Thai – Lao Friendship Bridge (no date) The official website of Tourism Authority of Thailand. <https://www.tourismthailand.org/Attraction/the-1st-thai-lao-friendship-bridge> (2023 年 12 月 11 日確認).

²⁹ (No date) The second Thai-lao friendship bridge(mukdahan-savannakhet). <https://www.tourismthailand.org/Attraction/the-second-thai-lao-friendship-bridge-mukdahan-savannakhet> (2023 年 11 月 11 日確認).

オスの Thakhek, Lak Sao、ベトナムの Kwang Binh を結ぶアジアハイウェイネットワーク（AH15 ルート）の一部でもある。³⁰

4. ラオス南部の国境

Veun Kham - Dong Kralor（Champasack Province からカンボジア北部）



出典: <https://glory-of-laos.weebly.com/where-to-enter-laos.html>

Veun Kham - Dong Kralor は、ラオスとカンボジアの Champassak Province との国境である。また、この国境は Veunkham Village に位置し、Nongnokheane-Trapeang Kriel 国際検問所から約 5 km 離れている。³¹

5. ラオス北西部の国境

Samliamkham（Bokeo Province からミャンマー及びタイ）



出典: https://en.wikipedia.org/wiki/File:Sam_Liam_Kham_Checkpoint_4.jpg

³⁰ (No date) Third Thai-lao friendship bridge (Nakhon Phanom-Khammouane). <https://www.tourismthailand.org/Attraction/third-thai-lao-friendship-bridge-nakhon-phanom-khammouane> (2023 年 11 月 11 日確認).

³¹ Veunkham becomes a local border between Laos and Cambodia - open development mekong (2017 年) Open Development Mekong - Sharing information about Mekong and its development with the world. <https://opendevelopmentmekong.net/news/veunkham-becomes-a-local-border-between-laos-and-cambodia/#!/story=post-4298127&loc=14.842318,105.718918873128,7> (2023 年 12 月 11 日確認).

Samliamkham は「ゴールドトライアングル経済特区」とも呼ばれ、ラオス、ミャンマー及びタイの3か国にまたがる。Chiang Saen City から約9キロ、タイの Chiang Rai Province の Mai Sai District から約28キロの場所にある。³²

上記の国境に加え、ラオスと他の5か国（カンボジア、中国、ミャンマー、タイ、ベトナム）とは国境が19ある。これらの国境は、以下に概説するように、上記の国境と同様に、輸出入品の望ましい仕向地として機能している。

- **南部: ラオス－カンボジア間の国境**
 1. Veun Kham - Stung Treng (川)

- **北部: ラオス－中国間の国境**
 1. Sobboun (Phongsaly Province - Yunnan Province)
 2. Lantui (Phongsaly Province)

- **北西部: ラオス－ミャンマー間の国境**
 1. Luang Namtha – Xiengkong メコン川の合流点 (Luang Namtha Province - Xiengkong)
 2. Meuang Mom のラオス国境 (Ban Meuang Mom - Vang Pong)

- **西部: ラオス－タイ間の国境**
 1. Vangtao - Chong Mek (Champasack Province - Ubon Rathchathani Province)
 2. Pakxan - Bungkan (Bolikhamxay Province - Nong Khai Province)
 3. Kaenthao - Nakaxeng (Xayabouly Province - Loei Province)
 4. Nam ngeun (Xayabouly Province)
 5. Phoudou (Xayabouly Province)
 6. Pangmone (Xayabouly Province)
 7. タイ・ラオス友好橋4 (Bokeo Province - Chiang Rai Province)

- **東部: ラオス－ベトナム間の国境**
 1. Sobboun - Tay Trang (Phongsaly Province)
 2. Lantui (Phongsaly Province)
 3. Namsoy - Nameo (Huaphanh Province - Thanh Hoa)
 4. NamCan - Namkan (Xiengkhuang Province - Nge An)
 5. Nam Phao - Keoneua (Bolikhamxay Province - Hatinh Province)
 6. Napao - Chala (Khammoune Province - Quang Binh Province)
 7. Phukeua – Bo Y (Attapue Province - Kon Tum Province)

4.2.2 流通ルートの規模・変遷

ボーテン国際検問所における税関職員への取材によれば、「一帯一路」構想の成立や COVID-19 パンデミックの発生にかかわらず、各検問所を経由する模倣品の流通ルートは変化も増加もしていない

³² (No date) Regional Development of the golden and Emerald Triangle Areas: Thai Perspective. https://www.ide.go.jp/library/English/Publish/Reports/Brc/pdf/11_06.pdf (Accessed: 11 December 2023 年 12 月 11 日確認).

とのことである。また、ラオスと中国の間で輸出入される製品の大部分は、ゴム、鉱物、農業資材、動物、その他の製品などの消費財であり、このルートにおける模倣品の数量に関する記録はない。

4.3 模倣品の製造、組立

ラオスは比較的小さな国であり、輸出品の主要生産国ではない。そのため、次に示す模倣品の製造・組立場所に関する情報は限られている（(1) 電気・電子製品、(2) 化粧品・医薬品、(3) 自動車・オートバイを含む車両及びその部品（例：ブレーキパッド）、(4) 食品、(5) 衣料品・履物・レジャー・スポーツ用品）。

近年、ラオスでは模倣品が重要な問題となっているが、製造・組立場所の特定は依然として課題となっている。ラオスの経済特性を考慮すると、タイ、ベトナム、中国などの近隣諸国からの商品を含め、大半の商品が輸入品である。このことは、ほとんどの模倣品がラオス国内で製造されるのではなく、ラオスに輸入されていることを示唆している。侵害者は、ラオス国内で製造されていない模倣品を組立・包装するための施設をラオスに設置していると推測される。車両については、侵害者は、オートバイのスペアパーツを含むすべてのスペアパーツを輸入し、その後ラオスで組立てることができる。同様に、食料品については、侵害者は原材料及び（又は）食料品を輸入することができるが、パッケージは個別にラオスに持ち込まれる。これらの品目は、ラオスの施設で流通に備えて包装される。

模倣品の製造・組立場所の一例

所有者: 中国人

場所: Luang Prabang Province



出典: Tilleke & Gibbins

2015年、この製造工場は、ラオスの Luang Prabang Province にヒマワリの種を焼く目的で設立された。所有者は一軒家を借り、Luang Prabang Province の商工局から企業登録証と免許を取得している。所有者は中国国籍である。

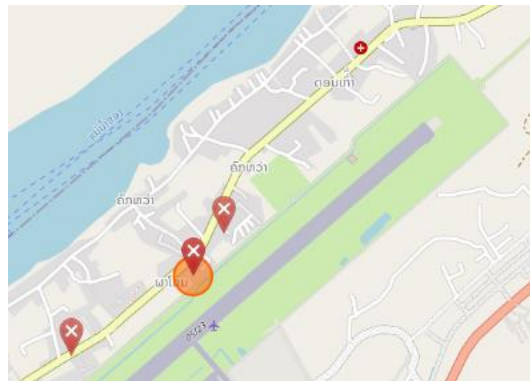
2021年、商工局職員は製造現場を摘発し、2016年に許可が取り消されていたことを突き止めた。許可が取り消されたにもかかわらず、施設は関係当局の許可を得ずにひまわりの種を焼き続けていた。摘発では、さまざまな種類の模倣品とともに、模倣品を製造するための機械が見つかった。当局は模倣品と中国人二人のパスポートを押収した。

2020年には、製造業務はヒマワリの種を焼くことから、粉末洗剤の製造と包装に移行した。100箱以上が Xayaboury, Xam Neua, Oudomxay Provinces で販売された。所有者は、中国の昆明からシャンプ

一とグルタミン酸ナトリウムを輸入したと警官に話した。摘発で、警官は問題の商品と機械をすべて押収した。問題の商品には、模倣品であるシャンプー、グルタミン酸ナトリウム、その他の低品質の商品が含まれていた。

家宅搜索の後、商工局職員は、知的財産権侵害と許可なく事業を行った罪で、この件を Luang Prabang Province の公安局に事件として送った。現在、この事件は Luang Prabang Province の検察庁で刑事訴訟手続中である。製造施設は閉鎖され、新しい賃借人が新しい事業のために家を借りている。

Luang Prabang Provinceの工場の地図



出典: <https://www.openstreetmap.org/note/3859525#map=15/19.9092/102.1765&layers=N>

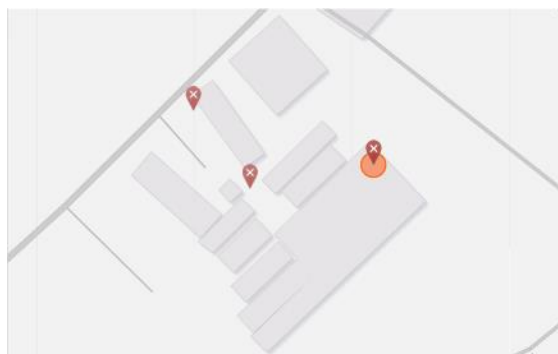
4.4 模倣品の消費実態

4.4.1 模倣品販売市場の一般的情報

1. Luang Prabang City: Luang Prabang Province

Naviengkhammai Market

住所	商品	消費者
Naviengkham Village, Luang Prabang City, Luang Prabang Province	化粧品, 食料品, 衣類, 履物	地元住民



出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=18/19.87672/102.14020&layers=TN>

Naviengkhammai Market は、Luang Prabang Province の Luang Prabang City にある有名な市場の一つである。市場は毎日 8:00 AM から 7:00 PM まで開いており、幅広い商品やサービスを一般の人々に提供している。



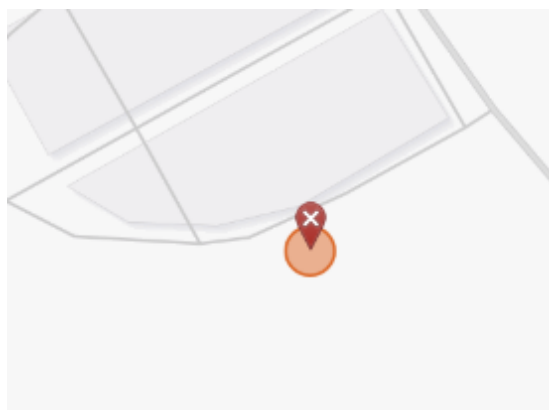
出典: Tilleke & Gibbins

調査の結果、衣類、靴、バッグ、ベルト、化粧品など、真正品と模倣品が混在して販売されていることが判明した。また、中国から調達したものとベトナムから調達したものが混在していた。目視調査の結果、模倣品と疑われる製品の品質は低く、価格も安価であった。

この市場では、あらゆる種類の製品が Luang Prabang City の顧客に非常に人気がある。様々なブランドを販売する店が多く、価格や外観から模倣品の疑いがあるものがほとんどである。調査の結果、この市場の消費者は、各店舗で販売されている製品が真正品か否かを知りたい場合、販売業者に問い合わせることが一般的であった。販売業者への聞き取り調査の結果、模倣品と疑われる製品の大部分は、ベトナムや中国で製造され、真正品に比べて安価で販売されていることが分かった。

Marnolak Market

住所	商品	消費者
Donmai Village, Luang Prabang City, Luang Prabang Province	衣類, 履物, バッグ, 携帯電話, イヤホン, 化粧品	地元住民



出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=17/19.91744/102.18887&layers=TN>

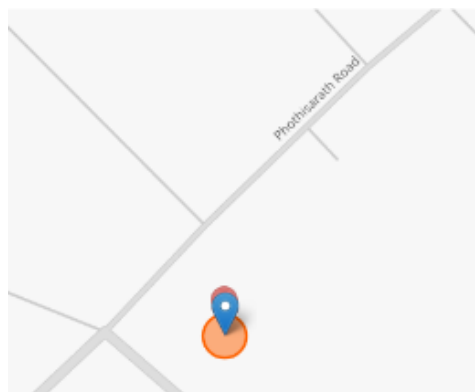
Marnolak Market は、Luang Prabang Province の Luang Prabang City にある地元の市場である。この市場は、主に地元の人々向けに幅広い商品を販売し、毎日 8:00 AM から 5:00 PM まで開いている。



出典: Tilleke & Gibbins

Phosy Market

住所	商品	消費者
Khuangsi waterfall, Phosy Village, Phothisalath Road, Louang Prabang City, Loung Prabang Province	衣類, 靴, バッグ, 携帯電話, イヤホン, 携帯電話ケース, 電池, 化粧品, 電気製品	現地住民



出典:

<https://www.openstreetmap.org/?mlat=19.87778&mlon=102.12251#map=17/19.87778/102.12252&layers=TN>

Phosy Market は Luang Prabang City で最大の市場で、市全体に様々な商品を供給している。この市場は、観光客だけでなく、日用品や商品を必要とする地元の人々にとっても、ワン・ストップ・ショップとなっている。この市場では、肉や野菜などの生鮮品だけでなく、衣類や家電製品などの他の商品も販売している。この地域には大きなショッピングモールやスーパーマーケットがないため、この市場は市内で最大の市場である。



出典: Tilleke & Gibbins

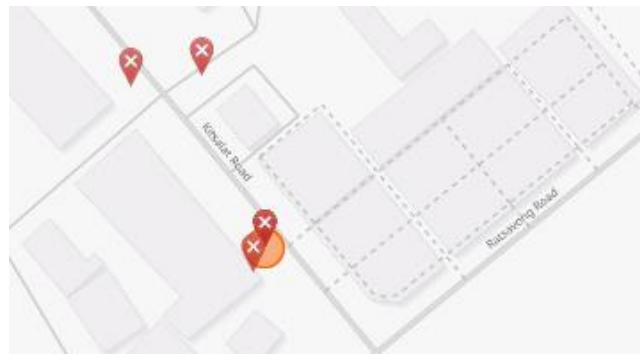
この市場は毎日 5:00 AM から 6:00 PM まで開いており、さまざまな商品が販売されている。さまざまな販売業者が商品を売るために市場に足を運んでいる。



出典: Tilleke & Gibbins

Dara Market

住所	商品	消費者
Dara Village, Kingkitsalat Road, Louang Prabang City, Loung Prabang Province	衣類	地元住民



出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=17/19.88717/102.13590&layers=TN>

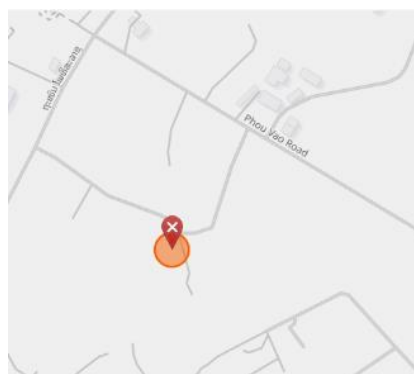
この場所は Luang Prabang City の中心部、具体的には Luang Prabang Province の Luang Prabang City の Kingkitsalat Road あるダラ村 (Dara Village) にある。市場は毎日 8:00 AM から 8:00 PM まで開いており、幅広い商品やサービスを一般の人々に提供している。調査中に多くの模倣品と疑われる商品を発見し、そのほとんどが衣類や化粧品であった。



出典: Tilleke & Gibbins

疑いのある家電店

住所	商品	消費者
Phousy Village, Phothisarath Road, Louang Prabang City, Louang Prabang Provine	電気製品	地元住民



出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=17/19.87997/102.12702&layers=TN>

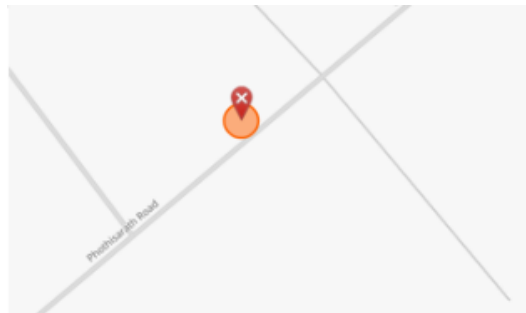
この家電店は、Luang Prabang Province の Luang Prabang City にある Phothisarath Road のプーシー村 (Phousy Village) にある地元の市場にある。この店は、アイロンや冷蔵庫など、さまざまな種類の電気製品を販売している。毎日 8:00 AM から 6:00 PM まで営業している。この店は、Luang Prabang City の電気製品の主要な小売業者である。Luang Prabang City の住民は、低価格と品揃えの豊富さから、ここで電気製品を購入することを好む。



出典: Tilleke & Gibbins

疑いのあるオートバイショップ

住所	商品	消費者
Phousy Village, Phothisarath Road, Louang Prabang City, Louang Prabang Provine	オートバイ	地元住民



出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=20/19.87880/102.12356&layers=TN>

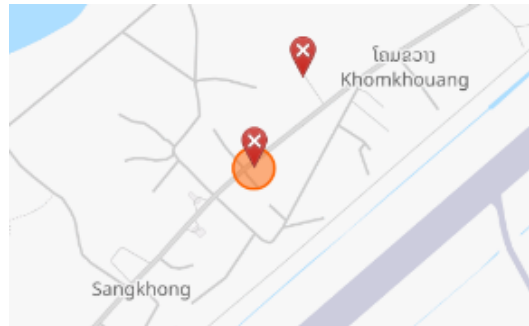


出典: Tilleke & Gibbins

この店ではオートバイを販売している。商品のほとんどが日本企業のブランドであり、日本企業の商標の称呼や外観を模倣していることから、模倣品のオートバイを販売していると考えられる。

疑いのあるオートバイショップ

住所	商品	消費者
Komekhouang Village, Phabadtai Road, Louang Prabang city, Louang Prabang province	オートバイ	地元住民



出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=19/19.90057/102.15704&layers=TN>

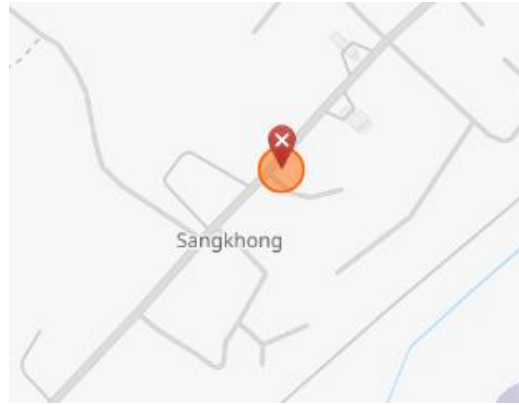
このショップではオートバイを販売している。商品のほとんどは、日本企業のブランドであり、日本企業の商標の称呼や外観を模倣し、模倣品の疑いが高いオートバイを販売している。調査の結果、模倣品の疑いがあるオートバイはマレーシアから輸入されていた。店には約 50-100 の在庫があった。



出典: Tilleke & Gibbins

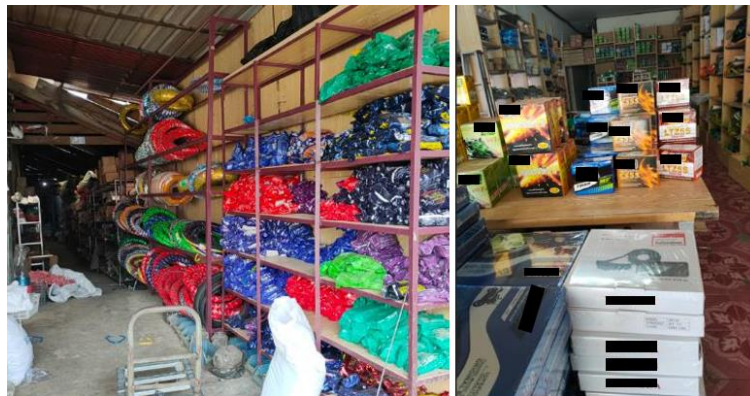
疑いのあるオートバイ・パーツ・ショップ

住所	商品	消費者
Phothisarath Road, Louang Prabang city, Loung Prabang Province	電気・電子製品	地元住民



出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=18/19.89939/102.15598&layers=TN>

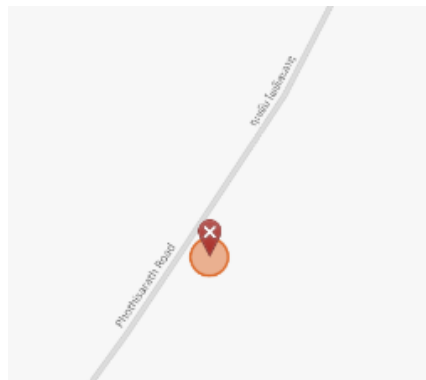
この店は、オートバイの部品、エンジンオイル、ブレーキシューなどを販売している。大量在庫のため、スペアパーツの正確な数を把握することができなかった。



出典: Tilleke & Gibbins

疑いのある携帯電話・アクセサリ・ショップ

住所	商品	消費者
Phothisarath Road, Louang Prabang city, Loung Prabang Province	電気・電子製品	地元住民



出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=16/19.8764/102.1249&layers=TN>

この店は Luang Prabang Province の Luang Prabang City にある Phothisalad Road にある。この店は毎日 8:00 AM から 5:00 PM まで営業しており、イヤホン、携帯電話のバッテリー、携帯電話などの電気・電子製品を販売している。

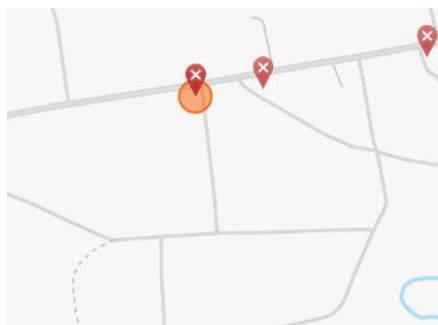


出典: Tilleke & Gibbins

2. Dansavan Village: Savannakhet Province

Dansavan Market

住所	商品	消費者
Dansavan Village, Phothisarath Road, Sepon district, Savannakhet Province	T-シャツ, バッグ, 帽子, ハンドバッグ, 靴, 香水, 食料品	地元住民



出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=19/16.62441/106.57436&layers=TN>

Dansavan market は、Savannakhet Province の Sepon District にある Phothisarath Road のダンサヴァン村 (Dansavan Village) にある。市場は毎日 7:00 AM から 5:00 PM まで開いており、衣類、T シャツ、バッグ、帽子、ハンドバッグ、靴、香水など様々な種類の商品が販売されている。



出典: Tilleke & Gibbins

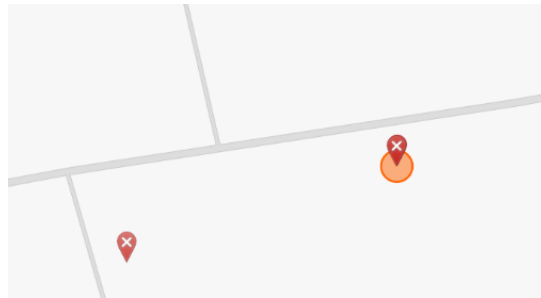


出典: Tilleke & Gibbins

市場には様々な屋台や店舗がある。野菜、食料品、消費財を売る屋台に加えて、この市場は地元の市場としても有名である。模倣品と疑われるものは、主に Kaisonphomvihan City から来ている。最も一般的な模倣品は、衣類、帽子、バッグ、履物、化粧品、香水である。

腕時計・ショップ

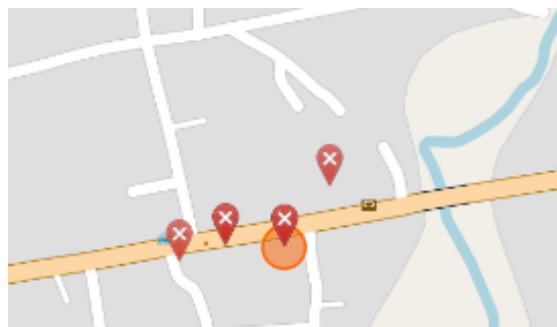
住所	商品	消費者
Dansavan Village, Phothisarath Road, Sepon district, Savannakhet Province	腕時計, 靴, 電気製品, ベルト, 眼鏡, 財布	地元住民



出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=20/16.62533/106.57778&layers=TN>

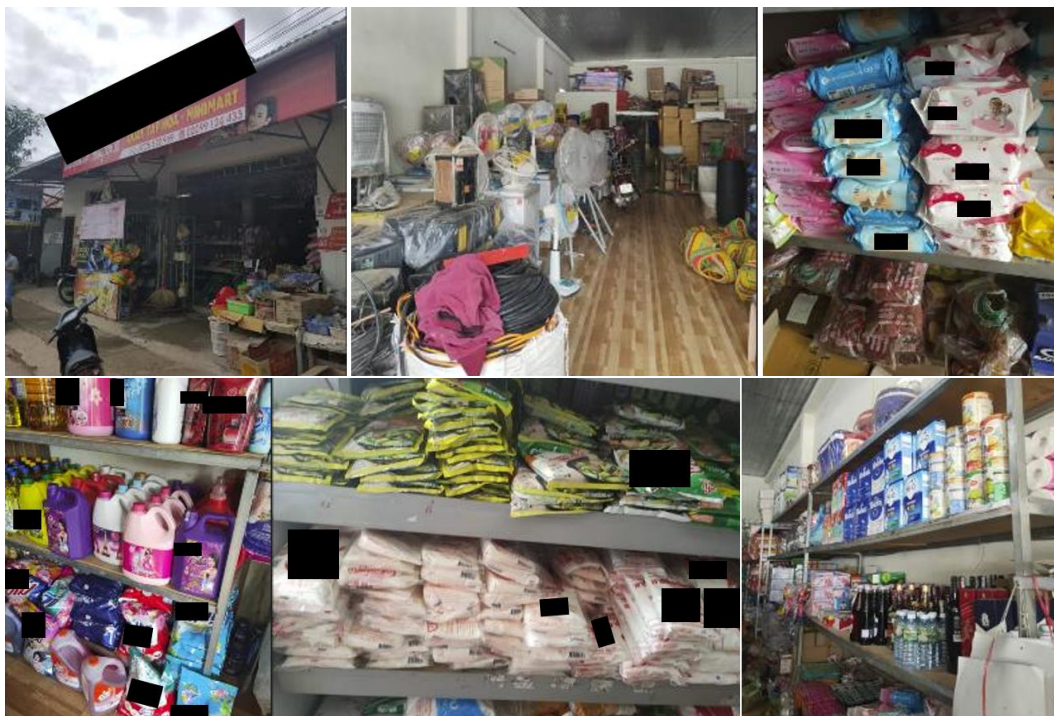
疑いのある食料品店

住所	商品	消費者
Dansavan Village, Phothisarath Road, Sepon district, Savannakhet Province	食料品, オイル, 電気製品, バッテリー, 化粧品	地元住民



出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=19/16.62557/106.57888&layers=N>

この店は Savannakhet Province の Sepon District にある Phothisarath Road のダンサヴァン村 (Dansavan Village) にあり、主に Savannakhet Province の Kaisonphomvihan City で調達される食料品や家庭用品を含む幅広い商品を販売している。

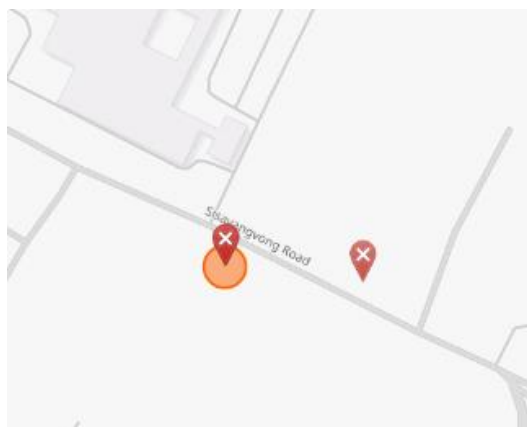


出典: Tilleke & Gibbins

3. Kaisonphomvihan City: Savannakhet Province

Savanxay Market

住所	商品	消費者
Phoxay Village, Sisavangvong Road, Kaisonphomvihan District, Savannakhet Province	車両部品, エンジンオイル, 衣類, 靴, 帽子, バッグ, 電気・電子製品, 携帯電話及びアクセサリ, 携帯電話スペアパーツ	地元住民



出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=18/16.57583/104.75026&layers=TN>

Savannaxay Market は Savannaxay Market のポクサイ村 (Phoxay Village) にある。市場は毎日 6:00 AM から 9:30 PM まで開いており、自動車のスペアパーツ、エンジンオイル、衣類、靴、帽子、バッグ、電気・電子製品、携帯電話アクセサリ、携帯電話スペアパーツなど、幅広い商品を販売している。



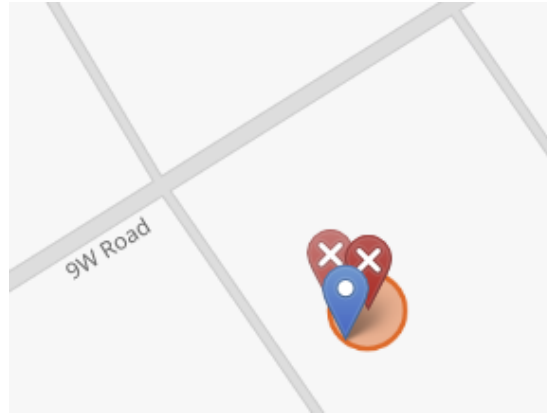
出典: Tilleke & Gibbins



出典: Tilleke & Gibbins

Lak 8 Market

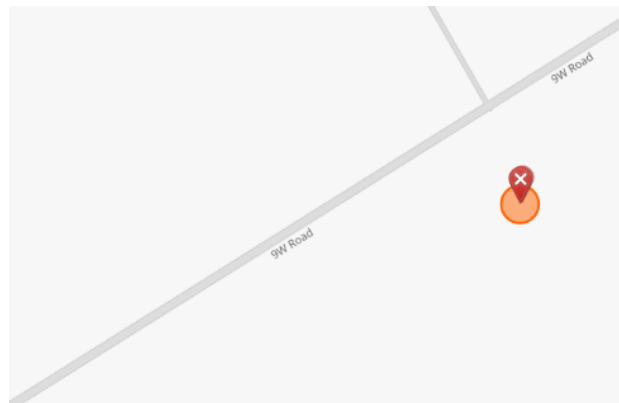
住所	商品	消費者
Oudomvilai Village, 9W Road, Kaisonphomvihan City, Savannakhet Provine	電気・電子製品, 携帯電話, イヤホン, 化粧品, 医薬品, 衣類, 食料品	地元住民



出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=19/16.60198/104.78419&layers=TN>

Lak 8 Market は、Savannakhet Province のウドンヴィライ村 (Oudomvilai Village) にある、Kaisonphomvihan City の主要な市場である。市場は午前 8.00 時から午後 5.00 時まで開いており、この地域の消費者に様々な種類の商品を提供している。市場には四つのゾーンがある。

Kaisonphomvihan City の Lak 8 Market の近くに薬局ゾーンがある。このゾーンは政府が管理しており、医薬品の販売に特化したエリアである。



出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=20/16.60101/104.78288&layers=TN>

この地域には多くの薬局があり、薬を販売する店は 10 軒から 12 軒ある。



出典: Tilleke & Gibbins

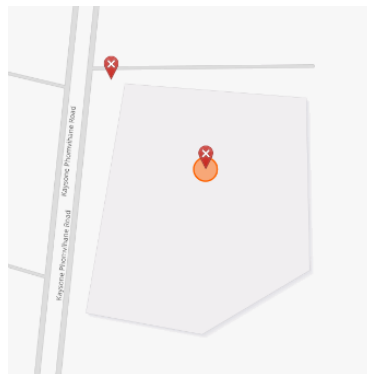
調査の結果、日本製医薬品は入手できないことが判明した。これらの薬局の多くはラオスで製造された医薬品を販売しているが、タイからの輸入医薬品もある。パッケージを考慮すると、ほとんどの医薬品が真正品であることがわかる。



出典: Tilleke & Gibbins

Samakkhixay Market

住所	商品	消費者
Kaisonphomvihan Road, Kaisonphomvihan City, Savannakhet Provine	電気・電子製品, 化粧品, 衣類, 食料品, 野菜	地元住民



出典: <https://www.openstreetmap.org/note/3931265#map=19/16.54591/104.76667&layers=TN>

Samakkhixay Market は Kaisonphomvihan City の主要な市場で、地元の人々が日常的に消費する様々な製品を販売している。この市場では、化粧品、衣類、食品、新鮮な野菜が販売されている。有名ブランドのファッション商品がいくつか販売されていることが分かった。そのほとんどは低価格と品質の悪さから模倣品の疑いが高い。市場は 8:00 AM から 5:00 PM まで開いている。



出典: Tilleke & Gibbins



出典: Tilleke & Gibbins

Kaysonphomvihan City の Samakhhisay Market の近くのミニマートストア

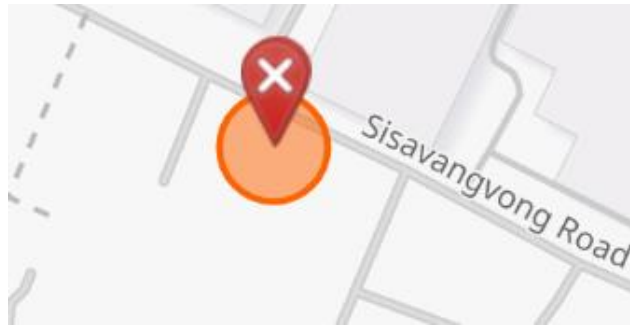
この店は、市内に7店舗ある人気のミニマートの一つである。化粧品、メガネ、食品、家電、薬局用品、家庭用品など幅広い商品を販売している。この店は、小売店と卸売店の両方の顧客に対応している。しかしながら、調査の結果、この店でも有名ブランドの模倣品を販売していることが判明した。商品は通常よりも低価格で、品質も悪い。



出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=20/16.54632/104.76644&layers=TN>

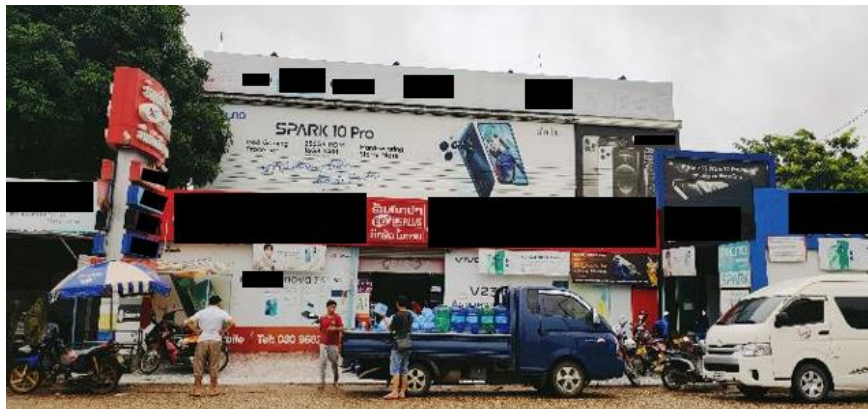
疑いのある携帯電話ショップ

住所	商品	消費者
Sisavangvong Road, Kaysonephomvihan City, Savannakhet Province	携帯電話, アクセサリー, パーツ	地元住民



出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=18/16.57664/104.74884&layers=TN>

この携帯電話ショップは、Savanxay Market の近くにある最大級の携帯電話ショップである。



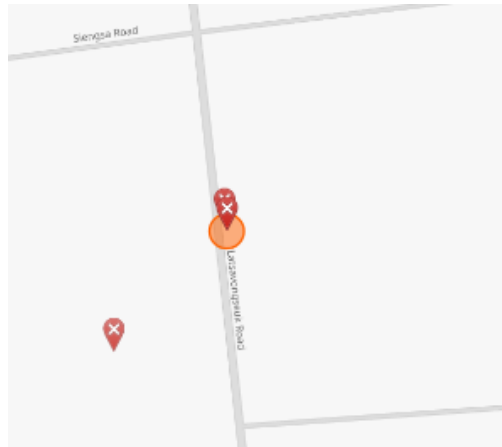
出典: Tilleke & Gibbins



出典: Tilleke & Gibbins

疑いのあるスポーツ・ショップ

住所	商品	消費者
Xaymoungkhoun Village, Latsavongseuk Road, Kaisonphomvihan District, Savanankhet Provine	衣類, 靴, スポーツ用品, バッグ, 靴下	地元住民



出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=18/16.55478/104.75071&layers=TN>

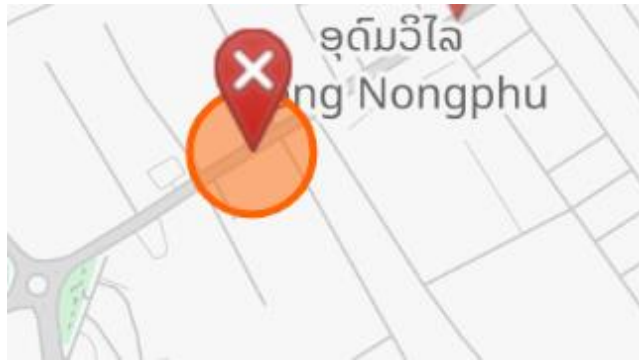
この店は Khaisonphomvihan District の Latsavongseuk Road のザイムンクフン村 (Xaymoungkhoun Village) にある。この店は毎日 8:00 AM から 9:30 PM まで営業しており、衣類、靴、スポーツ用品、バッグ、靴下を販売している。



出典: Tilleke & Gibbins

疑いのあるスペアパーツショップ

住所	商品	消費者
Oudomvilay Village, 9W Road, Kaisonphomvihan City, Savanankhet Province	オートバイ・トラック用のエンジンオイル, スペアパーツ, オートバイ・トラック用のタイヤ	地元住民



出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=15/16.5989/104.7811&layers=TN>

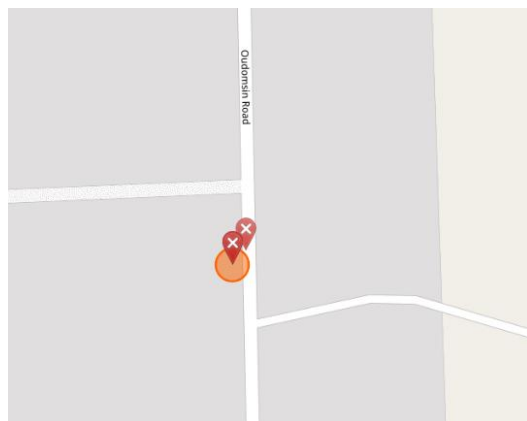
このスペアパーツショップは、Savannakhet Province の Khaisonphomvihan City にある No. 9 Road の Oudomvilay 村にある。このショップでは、バイクやトラックのエンジンオイル、さまざまなスペアパーツ、バイクやトラックのタイヤを販売している。



出典: Tilleke & Gibbins

疑いのあるオートバイショップ

住所	商品	消費者
Saymougkoun Village, Oudomsin Road, Kaisonphomvihan City, Savannakhet Province	オートバイ	地元住民



出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=19/16.57058/104.78269&layers=N>

この店は、日本のブランドの模倣品と疑われる模倣品のオートバイを販売していた。電動バイクと従来のバイクの両方を販売しており、さまざまなモデルが用意されていた。店内には 50~100 台ほどのオートバイがある。

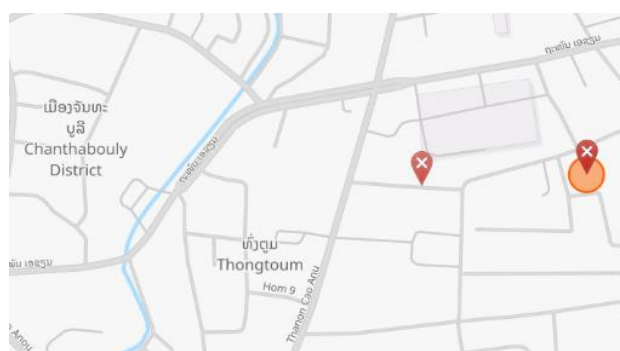


出典: Tilleke & Gibbins

4. Vientiane Capital

Thongkhankham Market

住所	商品	消費者
ASEAN Road, Chanthabuly District, Vientiane Capital	バッグ, 靴	地元住民

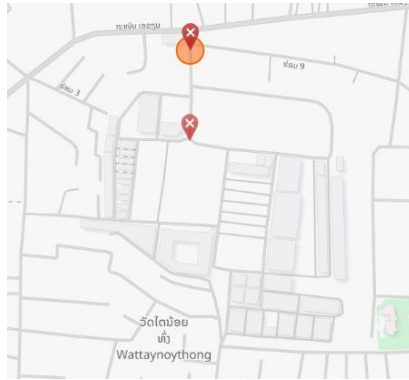


出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=16/17.9740/102.6095&layers=TN>

Thongkhankham Market は、Vientiane Capital の Chanthabuly District の ASEAN Road にある最大級の市場である。8:00AM から 6:00PM まで営業している。市場は二つの建物で構成されており、衣類、履物、バッグなどを販売している。調査の結果、この市場の商品の一部に模倣品の疑いが高いものがあることが分かった。また、市場の販売業者は、ほとんどの商品が中国とベトナムからの輸入品であると説明した。さらに、販売業者は中国とベトナムの工場からブランド品を注文し、ラオスに配送して流通させることができると説明した。このようなブランド品の価格は非常に安い。したがって、これらの商品は模倣品の疑いが高い。

SAN JIANG INTERNATIONAL MARKET

住所	商品	消費者
Rue Asian, Wattay Noy Thong Village, Sikottabong District, Vientiane Capital	電気・電子製品, 化粧品・医薬品, 車両, 食料品, 衣類	地元住民



出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=19/17.97536/102.58133&layers=TN>

SAN JIANG INTERNATIONAL MARKET は、Vientiane Capital の, Sikottabong District にある最大級の市場の一つである。営業時間は 8:00AM から 5:00PM までである。マーケットには 5 つのゾーンがある。A ゾーンと B ゾーンには、4 つの店舗があり、あらゆる電子機器や技術家電を販売している。さらに市場内には、衣類、履物、携帯電話などを低価格で販売する店がある。これらの商品は、真正品に比べてはるかに安い。

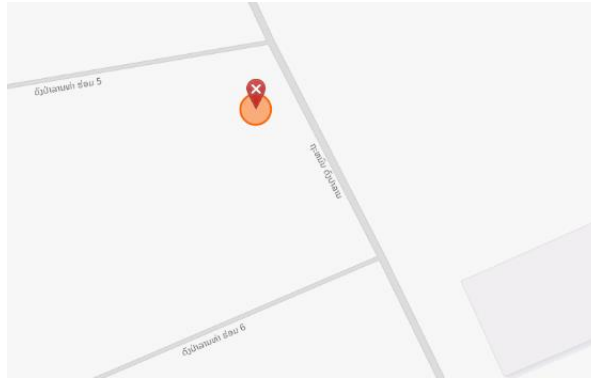
調査結果によると、ほとんどの商品はブランド商標の模倣品である。何人かの販売業者にインタビューした結果、この市場のほとんどの製品は中国から輸入されていることが明らかになった。また、一部の販売店は中国に自社工場を持っている。顧客が特定のモデルやブランドを要求すると、販売業者は中国の工場で製造し、ラオスに配送する。模倣品の疑いのある製品、例えば、衣類、靴、帽子、バッグ、ベルト、メガネ、洗顔フォーム、ボディローション、保湿クリーム、香水、シャワークリーム、携帯電話、ケースを含む携帯電話の付属品、イヤホン、バッテリー、ソフトウェア、携帯電話のスペアパーツ、冷蔵庫、テレビ、ステレオ、電子レンジ、湯沸かし器、冷蔵庫、照明等を発見した。



出典: Tilleke & Gibbins

疑いのあるスポーツセンター

住所	商品	消費者
Dongpalan Road, Dongpalan Village, Sisattanak District, Vientiane Capital	靴, 衣類, スポーツ用品	地元住民



出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=20/17.96076/102.62271&layers=TN>

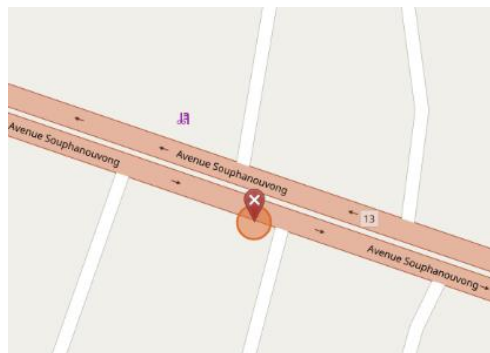
このスポーツセンターは、2002年に設立されたラオスで人気のあるスポーツセンターである。Vientiane CapitalのSisattanak Districtのドンパラン村（Dongpalan Village）に本部を置き、Vientiane Capital全域に10の支店を持っている。ここでは、靴、衣類、ボール、その他のスポーツ用品を卸売りと小売りの両方で販売している。この店は7:00 AMから9:00 PMまで営業している。



出典: Tilleke & Gibbins

疑いのあるオートバイショップ

住所	商品	消費者
Sikhai Village, Sikottabong District, Vientiane Capital	オートバイ	地元住民



出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=19/17.97346/102.56144&layers=N>

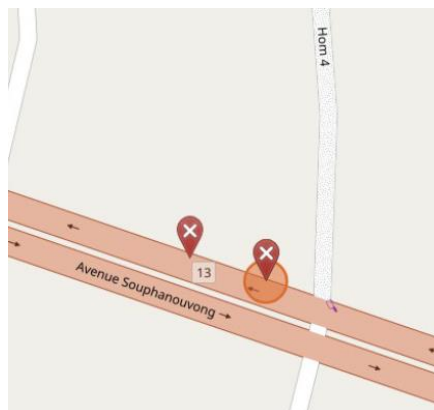
この店は Vientiane Capital の Sikottabong District のシカイ村 (Sikhai Village) にある。営業時間は 8:00 AM から 5:00 PM までである。この店はオートバイと電気自動車を販売している。調査の結果、店内の商品はすべてマレーシアから輸入されたもので、一部のモデルのみラオスで組み立てられていることが判明した。しかしながら、彼らはオートバイに他の商標を使用していることが特徴である。調査当日、約 100 台のオートバイを確認した。これらのオートバイには、前述のように他の商標が記載されたステッカーが貼られており、模倣品の疑いが高い。



出典: Tilleke & Gibbins

疑いのあるオートバイショップ

住所	商品	消費者
Souphanouvong Avenue, Sikhai Village, Sikottabong District, Vientiane Capital	オートバイ	地元住民



出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=19/17.97396/102.56050&layers=N>

この店は、Vientiane Capital の Sikottabong District のシカイ村 (Sikhai Village) にある。この店は 8:00 AM に開店し、5:00 PM に閉店する。店は、多くのブランドのオートバイを販売している。インタビューによると、これらのオートバイは中国、タイ、マレーシアから輸入されている。この店には真正品のオートバイと模倣品のオートバイが混在しているのが特徴である。

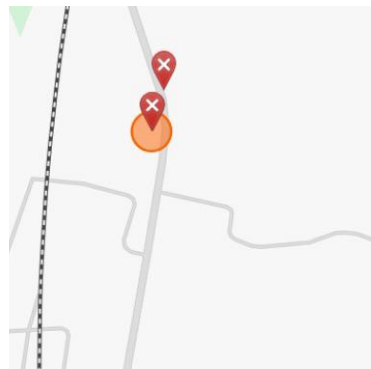


出典: Tilleke & Gibbins

5. Boten Village: Luang Namtha Province

Boten Local Market

住所	商品	消費者
Boten Village, Boten Road, Louangnamtha District, Louang Namtha Province	衣類, 靴, マスク, 携帯電話ケー ス	地元住民



出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=16/21.1366/101.6656&layers=TN>

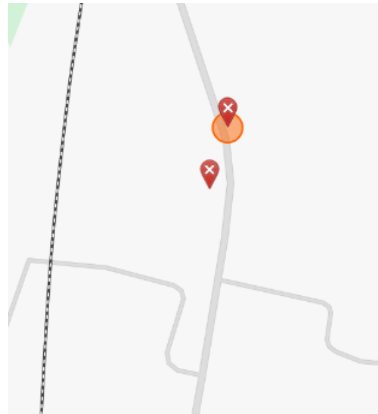
Boten Market は、Luang Namtha Province の Luang Namtha District にある Boten Road のボーテン村 (Boten Village) にある市場である。市場は 8:00AM から 8:00PM まで開いている。この市場には、あまり多くの屋台や販売店はない。商品の大半は、自分の食料品や野菜を売りに来る地元の人々からのものだ。この地域では小さなローカル市場として知られている。何人かの販売業者への聞き取り調査の結果、一部の消費財は中国、ベトナム、タイから輸入されていることが判明した。



出典: Tilleke & Gibbins

疑いのある携帯電話ショップ

住所	商品	消費者
Boten Village, Boten Road, Louangnamtha District, Louang Namtha Provine	携帯電話及びアクセサリ	地元住民



出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=18/21.13750/101.66539&layers=TN>

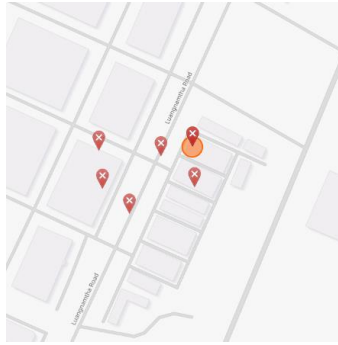


出典: Tilleke & Gibbins

この店は、この地域で携帯電話の購入や修理を求める顧客にサービスを提供する唯一の店である。調査の結果、この店は中国の携帯電話ブランドとアクセサリのみを販売しており、ここで販売されている製品はすべて低品質で比較的安価であることが判明した。

Boten Special Economic Zone

住所	商品	消費者
Boten Village, Boten Road, Louangnamtha District, Louang Namtha Provine	衣類, 食料品, 靴, 電気・電子製 品, 野菜	地元住民



出典: <https://www.openstreetmap.org/#map=17/21.18362/101.67386&layers=TN>



出典: Tilleke & Gibbins

ボーテン経済特区は、ボーテン国際検問所から約 800 m の至近距離にある。この地域の市場調査では、ラオスと中国の製品が同特区内で流通しており、販売されている製品の多くは衣類、食料品、靴、電気製品、生鮮野菜であった。また、同地域における模倣品の数は極めて少なかった。



出典: Tilleke & Gibbins

4.4.2 主要都市における模倣品の消費に関する実態

真正品と模倣品の割合

市場調査により、ラオス市場で調査した製品の約30～50%が模倣品であることが判明した。調査に基づいた推定割合を以下に示す。なお、Kaisongphomvihan City, Savannakhet Province の「疑いのある携帯電話ショップ」及び「疑いのあるスペアパーツショップ」に関しては、模倣品を扱っている可能性があったけれども、調査の結果、当該ショップで扱っていた商品はすべて真正品であり、模倣品が扱われていなかったため、「模倣品=0%」と表記した。

Luang Prabang City

名称	真正品と模倣品の割合	
	真正品(%)	模倣品(%)
Naviengkhammai Market	45	55
Marnolak Market	40	60
Phosy Market	40	60
Dara Market	60	40
疑いのある家電店	80	20
疑いのあるオートバイショップ	20	80
疑いのあるオートバイショップ	20	80
疑いのある携帯電話ショップ	90	10

Dansavan Village; Savannakhet Province

名称	真正品と模倣品の割合	
	真正品(%)	模倣品(%)
Dansavan Market	40	60
Watch Store	30	70
疑いのある食料品店	60	40

Kaisonphomvihan City; Savannakhet Province

名称	真正品と模倣品の割合	
	真正品(%)	模倣品(%)
Savanxay market	85	15
Lak 8 Market	70	30
Samakkhixay Market	60	40
疑いのある携帯電話ショップ	100	0
疑いのあるスポーツショップ	40	60
疑いのあるスペアパーツショップ	100	0
疑いのあるオートバイショップ	60	40

Vientiane Capital

名称	真正品と模倣品の割合	
	真正品(%)	模倣品(%)
Thongkhankham Market	40	60
SANJIANG INTERNATIONAL MARKET	50	50
疑いのあるスポーツセンター	50	50

Boten Village; Luang Namtha Province

名称	真正品と模倣品の割合	
	真正品(%)	模倣品(%)
Boten Local Market	90	10
疑いのある携帯電話ショップ	90	10
Boten 経済特区	90	10

模倣品の消費規模

市場調査によると、ラオスでは模倣品が特にローカル市場で蔓延している。衣類、アクセサリ、自動車、電気・電子製品が最も一般的な模倣品である。模倣品拡散の主な理由は、真正品に比べて価格が安いことである。更に、ラオスの人々が真正品に対する意識が低いことが原因である可能性がある。

真正品と模倣品の価格比較

下表は、真正品と模倣品の価格比較の例である。

模倣品	真正品と模倣品の価格比較	
	模倣品(米ドル)	真正品(米ドル)
リップスティック	3.00	19.00
マスク	1.80	19.00
トートバッグ	1.48	30.00
財布	4.00	789.00
スピーカ	186.00	499.95
アダプタとライトニングケーブル	4.00	30.00
香水	1.20 以上	80.00 以上

上表に示されたデータに基づくと、模倣品の価格は真正品に比べて著しく低いことが明らかである。実際、模倣品は真正品に比べて 10 分の 1 以下の価格で販売されている。この価格差は非常に大きく、ラオス市場では模倣品と真正品を区別するための信頼できる指標として使用できる。したがって、消費者は販売価格を見るだけで模倣品を見分けることができ、模倣品と真正品の価格の差が大きいことは明らかである。

4.5 ラオスにおける日本製品の模倣品

日本製品の模倣品は主に電子機器、オートバイ、衣類である。市場調査の結果、化粧品や食料品の模倣品に遭遇することはほとんどないことがわかった。模倣品の大半は中国やベトナムからのもので、真正品よりも大幅に安い価格で販売されている。

Luang Prabang City; Luang Prabang Province

Luang Prabang City で行った市場調査により、日本製品の模倣品が相当数販売されていることが判明した。これらの模倣品には、靴、シャツ、電気製品、オートバイまで含まれる。例えば、サッカー日本代表チームのシャツが 7~12 米ドルで販売されていたが、模倣品の疑いが高い。



出典: Tilleke & Gibbins

Luang Prabang City では、模倣品の疑いのある電気・電子製品やオートバイをよく見かける。しかしながら、これらの製品の販売価格は高い傾向にある。例えば、オートバイは 860 米ドルで販売されている。また、調査の結果、模倣品の疑いのある医薬品はごくわずかであった。



出典: Tilleke & Gibbins

Dansavan Village; Savannakhet Province

Dansavan Village で行った市場調査では、日本製品の模倣品が相当数販売されていることが確認された。模倣品の中には、日本企業の商標が付された冷蔵庫、ミキサー、アイロンなどの電気製品も含まれている。



出典: Tilleke & Gibbins

模倣品の疑いのある電気製品は 25~50 米ドルの間で価格設定されている。



出典: Tilleke & Gibbins

Kaisonphomvihan City; Savannakhet Province

Kaisonphomvihan City では、電子機器、履物、ヘッドセット、オートバイなど、多くの模倣品の日本製品が発見された。それらの価格は、真正品に比べて大幅に安い。例えば、日本企業の商標が付された炊飯器は 12.00 米ドル、ヘッドセットは 17 米ドルで販売されており、真正品よりもはるかに安い。



出典: Tilleke & Gibbins

Kaisonphomvihan City ではオートバイの模倣品が頻繁に発見されている。



出典: Tilleke & Gibbins

Vientiane Capital

Vientiane Capital では、ラオスの他の主要都市と同様、日本製品の模倣品が容易に見つかる。模倣品の中には、日本の電子機器やオートバイの模倣品も含まれている。



出典: Tilleke & Gibbins

Boten Village; Luang Namtha Province

市場調査によると、日本製品の模倣品はポーテンではあまり見られない。

第 V 章 ラオスにおける模倣品に対する企業の対策事例

5.1 模倣品発見時の対処、対処に要した時間とコスト

模倣品を発見した場合、推奨される最初のステップは、市場調査を実施し、特定されたターゲットを更に具体的に調査することである。これには、商品の真の出所を明らかにし、製品所有者の情報を入手し、ターゲットに関連する他の流通チャンネルに調査を拡大することが含まれる。

5.1.1 市場調査

市場調査は、模倣品が流通している地域で、ターゲットを特定するための選択肢の 1 つである。調査報告書は、模倣品を販売している店舗の数、模倣品のおおよその数量、ターゲット店舗の場所、模倣品を販売している店舗の写真などの有用な情報を権利者に提供する。

この段階では政府機関と連絡を取る必要がないため、政府費用は発生しない。市場調査を実施するための費用の見積もりは、市場の場所にもよるが、対象地域あたり約 3,500 米ドルから 5,000 米ドルである。この費用には、(1) 交通費や宿泊費などの実費、(2) 製品サンプルの購入費用、(3) VAT、は含まれていない。期間は、対象エリアごとに指示を受けた日から 2 週間から 3 週間程度である。

5.1.2 予備調査 (Preliminary Investigation)

選択したターゲットの予備調査を通じて、権利所有者は、侵害に関与している組織/人物の名前に関する情報を得ることを目的として、疑義品の購入者としてターゲットにアプローチするために調査を行う。このステップは、権利所有者が更なる摘発のために商工局/警察に問題を報告することを検討している場合に重要である。

この段階では政府機関と連絡を取る必要がないため、政府費用はかからない。予備調査の費用の見積りは、VAT、雑費、製品サンプルの購入（必要な場合）を除いて、ターゲットごとに 2,500 米ドル～3,500 米ドルである。調査期間は、指示を受けた日から 2 週間から 3 週間である。

5.1.3 詳細調査 (In-depth Investigation)

選択したターゲットの詳細調査を通じて、権利所有者は、疑義品の購入者としてターゲットに接近し、事業に関与する事業者/人物の名前と販売用の在庫製品に関する情報を入手し、製品在庫の動きがあるかどうかを判断するために店舗を監視し、製品の倉庫/工場 (存在する場合) を特定するなどの調査を行う。

権利所有者が、商工局に摘発を要請する、あるいは、選択したターゲットの侵害者に対して公安省 (警察) に刑事告発を行うことを計画している場合、当局は通常、摘発を行うか刑事訴訟手続を行うかを決定する前に、相当量の製品在庫に関する証拠と十分な情報を必要とするため、当局に報告する前に詳細調査を行う必要がある。

この段階では政府機関と連絡を取る必要がないため、政府費用は発生しない。詳細調査を実施するための費用の見積は、ターゲットの場所に応じて、VAT と雑費 (輸送費、製品サンプル価格、宿泊費、コピー代、翻訳料など) を除いて、ターゲット並びに店舗ごとに 4,000 米ドルから 5,000 米ドル、または倉庫/工場ごとに 7,000 米ドルから 8,000 米ドルである。ターゲットが同じ地域にある場合は、必要に応じて料金が引き下げられる。詳細調査を実施する期間は、指示を受けた日から 4 週間から 6 週間である。

市場調査または調査結果を受領した時点で、権利所有者は、侵害者に侵害停止要求書 (Cease-and-Desist letter) を送付することによって、ソフトアプローチを開始することをそれぞれ検討することができる。又は、以下のような知的財産紛争解決及び裁判手続の形式で実施することができる。

- 行政手続を開始するための摘発を商工局に依頼するために商工局に提案書を提出することによる行政摘発の実施
- 選定した対象者に対するラオス人民裁判所への告訴による民事訴訟手続
- 選定した対象者に対する公安省又は各省公安局 (警察) への告訴による刑事訴訟手続

5.1.4 侵害停止要求書(Cease-and-Desist letter)の侵害者への送付

侵害停止要求書を送付することにより、両当事者は、知的財産権の侵害に関して和解することができる。事案の具体的な状況に応じて、侵害者に侵害停止要求書を送付し、その後、侵害者がこれに従うことを保証するための交渉を行うことが推奨される。権利者が交渉に参加することを希望する場合、及び (又は) 侵害者がライセンス販売業者になる可能性があることを予見する場合、権利者は、侵害者に侵害停止要求書を送付することを検討することができる。侵害停止要求書では、権利者は、ラオスにおける登録された権利、侵害者に対する要求、要求に従うための期間、及び要求どおりに訴訟が開始されない場合に法的手続を開始する意思を明記することが推奨される。

この段階では政府機関と連絡を取る必要がないため、政府費用は発生しない。侵害停止要求書を作成して郵送する場合の費用は 2,000 米ドルから 3,000 米ドルであり、手渡し (Vientiane province) の場合は、侵害者の所在地と事案の難易度に応じて 2,500 米ドルから 3,500 米ドルが上限となる。費用には VAT と、コピー代、翻訳料、宿泊費 (Vientiane 以外の場合) などの実費は含まれていない。侵害停止要求書を送付するまで期間は 5 日から 7 日である。

当事者である侵害者が侵害停止要求書を受け取ると、権利所有者の要求に従うよう要求するために、権利所有者に代わって侵害者と、交渉する必要がある。侵害者との交渉及び最新のレポートの提供にかかる費用は、通常、time-spent basis で課金される。この費用には、実費 (例えば、翻訳、コピー等) 及び VAT は含まれない。

5.1.5 商工省及び商工局を介した行政手続

ラオスの当局は、一般的に、要求書と当事者が販売のための侵害品の提供を通じて所有者の知的財産権を実際に侵害していることを示す十分な証拠を受け取ったときに摘発を実施し、大量の製品の在庫を確保する。行政手続は、商工省又は商工局によって行われ、摘発の実施と侵害品の破棄を含み、侵害者に対して裁判所で刑事訴訟を開始することはない。

商工省/商工局が摘発を行うと、商工省/商工局は通常、発見した侵害品を記録し、すべての製品を押収する。摘発の後、当局は侵害者に対し、侵害/告訴について報告し、侵害を停止するよう要請し、侵害者を尋問して製品の出所を明らかにし、商工省/商工局が合意した適切な金額の罰金を科すよう求める（罰金額は権利所有者ではなく当局に直接支払われる）。

当局との連絡、摘発を実施するための要求書（商工局が提供する書式）の作成、当局との会合への出席、権利所有者に代わって摘発中に当局を支援するための費用は、VAT と実費（輸送費、製品サンプル価格、宿泊費（もしあれば）、コピー代、翻訳料など）を除いて6,000米ドルから11,000米ドルである。ターゲットが同じ地域内にある場合、費用が安くなる可能性がある。要請から摘発が完了するまでの期間は3週間から4週間である。

5.1.6 商品の破壊

摘発後、商工省/商工局はそれぞれ模倣品の破棄セレモニーを行う。破棄セレモニーは通常、商工省/商工局によって行われる、権利所有者（推奨される金銭的支援の額は、押収された侵害品の量に応じてケースバイケースで異なる）からの金銭的支援の要請を伴う場合もある。当局と協力し、破棄セレモニーに参加するための費用は1,500米ドルから2,500米ドルで、VAT と実費（輸送費、製品サンプル価格、宿泊費（もしあれば）、コピー代、翻訳料など）は含まない。

5.1.7 民事訴訟／刑事訴訟の提起

一般的な権利行使手続に関して、侵害行為を証明する証拠が発見された場合、知的財産権所有者又はその法定代理人は、ラオス人民裁判所に民事訴訟を提起するか、公安省/公安局に刑事訴訟を提起することにより、侵害者を民事/刑事告発することができる。所有者の知的財産権を侵害した侵害者は、自らが引き起こした損害に対して責任を負う。民事上の措置に加えて、侵害者に対して刑事上の措置を講じることができる。

民事訴訟

当事者は、知的財産権侵害の判断を求めるために、人民裁判所に民事訴訟を提起することができる。民事訴訟で侵害と判断された場合、民事訴訟における裁判所の決定は、侵害者が責任を負うことになる。すなわち、裁判所の手数料のすべての費用と、知的財産権所有者への損害賠償又は補償金を支払うことになる。さらに、裁判所は、知的財産権侵害に関連する事業運営ライセンスを停止又は撤回することを検討する。

敗訴者が負担する裁判費用は、LAK 280,000 (13.37米ドル) に請求額の2%及び情報/証拠収集のための現地訪問などの実費を加えた額の合計以上である。刑事手続の費用は、VAT と実費（交通費、宿泊費、コピー代、翻訳料など）を除き、代理人である弁護士に応じて *time-spent basis* で請求される。侵害者が法廷で反論する場合、聴聞会のための追加の裁判所への出席は、それぞれ *time-spent basis* で請求される。ラオスの刑事手続の一般的な期間は18か月から3年である。

刑事訴訟

権利者が侵害者に対して刑事手続(ラオス刑法による懲役刑と罰金刑を含む)を開始することを希望する場合、原告又はラオス国内の法定代理人は、証拠に基づいて公安省に刑事告訴を行う必要がある。刑事訴訟手続の詳細は以下のとおりである。

1. 最初のステップとして、公安省に摘発を開始するための申立書 (petition letter) を提出する。警察が申立書と証拠を受け取ると、警察官がすべての書類を確認し、犯罪が行われていると判断した場合は、陳述するよう要求する。その後、警察は侵害者を呼び出して証言させる。さらに、警察はターゲットを調査することを検討する。模倣品を押収した後、警察官は商標権者又は法定代理人と侵害者を面談に招き、尋問する。その後、警察官は事件を開始する命令を出すか否かを検討する。
2. 刑事事件の審理において、警察官は模倣品を分析し、模倣品の品質及び数量に関する証拠を要求する。また、警察官は、必要に応じて立入調査を計画することができる。最後に、警察は、証拠及び証言に基づいて、事件の概要を検察官に提出する。警察が事件の概要を検察官に提出するまでには、最長で6か月かかることがある。
3. 第2段階として、検察官が事件概要を受け取った場合、検察官は事件を再審理する。2017年刑事訴訟法第152条は、再審理には15日を要すると規定しているが、実際には通常3月程度かかる。検察官は、事件が適切に立証され、証拠によって裏付けられていると納得すれば、ラオス人民裁判所に事件を提起する。検察官が事件が立証されていると判断しなければ、意見を出し、更なる証拠の収集を要請する。
4. 第3段階として、ラオス人民裁判所は刑事訴訟法第165条に基づき、30日以内に事件を再審理することが求められている。しかしながら、実際には、裁判所は通常、事件を再審理するのに約3か月かかる。

しかしながら、これらの問題に関する正式な裁判手続の判例がないことから、知的財産権侵害事件において裁判官がどのように判断を下すかについては、多くの不確実性が残っている。したがって、申立書を商工省に提出し、知的財産権侵害を確認するための正式な確認書を入手することが推奨される。この確認書は、警察に刑事訴訟を提起するための強力な証拠となる。ラオスにおける刑事訴訟の一般的な期間は、事件の難易度にもよるが、2~3年である。

侵害者が有罪判決を受けた場合、裁判所は、次の刑罰を課することができる。

- 罰金
- 拘束なしでの再教育
- 懲役
- 損害額又は補償金の支払い

さらに、裁判所は、侵害者に対し、模倣品の製造、輸出入、広告、販売を含む事業活動を停止するよう命じることができる。また、裁判所は、模倣品を破棄するよう命じることができる。

敗訴した当事者の責任に対する裁判所費用は、LAK 280,000 (13.37米ドル) 以上と、すべての実費 (情報/証拠を収集するための現地訪問及び (又は) 証人のためのすべての費用 (もしあれば)) である。

申立書の作成や最初の陳述を含む刑事訴訟の手数料は、事件の複雑さにもよるが、通常は時間に応じて課金される。参考までに、申立時に証拠や関連情報を準備するための手数料は、VAT や雑費(輸送、写真複写、公定手数料、翻訳 (ある場合))を除いて、4,500米ドル以上になる。

5.2 講じた措置における成功又は失敗の理由

措置の成否は様々な要因によって左右される。ラオスにおける模倣品対策の成否を左右する主な要因は以下の通りである。

ラオスにおける知的財産権に関する権利者の意識及び方針

過去の経験に基づくと、権利者の知的財産に関する方針は、ラオスにおける権利行使を成功させるための最も重要な問題の一つである。多くの実業家は、人口の少なさと言語の壁のために、ラオスを主要なターゲット国の一つとして考慮しない傾向がある。そのため、権利者は一般的に、国内で発見された侵害に対する権利行使を開始するのが遅い。その結果、ラオスにおける侵害の発見率と模倣品の数は近年着実に増加している。

このような状況において、ラオスが投資対象国の一つである場合、権利所有者は事業のための強固な知的財産方針を策定することが強く推奨される。この戦略の一環として、適切な知的財産保護を申請し、侵害を注意深く監視し、ラオスにおける侵害に対する実質的かつ継続的な権利行使を進めるべきである。事業者の方針が対象国の知的財産庁への知的財産権の登録のみを要求し、侵害者対策の必要性と重要性の認識が欠如しているために対策を講じることを規定していない場合、対策の失敗が通常予想される。

政府機関による行政措置

ラオス人民民主共和国での権利行使を成功させるために直面しているもう一つの問題は、知的財産権が当局にとって比較的新しい法分野であることである。このため、特に刑事訴訟が行われる場合には、手続が長期化する。侵害者が支払うべき罰金の範囲や補償金の額について裁判所の判例がないことを考えると、権利所有者は当局、すなわち商工省、経済警察、商工局などを通じた行政措置を選択することが推奨される。侵害者に対して課される処罰は一般的に軽微であるが、このアプローチの利点の一つは、模倣品が最終的に破棄されることである。さらに、このプロセスは、侵害製品の出所、販売者/供給者と侵害製品の所在地、販売者/供給者の身元などに関するより多くの情報を入手する機会を提供する可能性がある。このような情報により、権利所有者は、他の潜在的なターゲットが存在する場合には、調査と可能な権利行使を拡大することができる。

結論として、現在の実務に基づけば、当局による行政処分は、権利者による対抗措置としては概ね成功していると考えられる。それは、主として、侵害に対する迅速な対応が期待されるからである。しかしながら、軽微な処分よりも利益を優先する場合には、このような対応の欠点として再犯を抑止できない可能性がある。

当局との情報共有・良好な関係構築

ラオスにおける知的財産権の権利行使を成功させるためには、権利者と当局との積極的な協力が重要である。製品に関する情報を共有することで、役人は真正品と模倣品を効果的に区別することができ、職権による摘発の開始が容易になる。知的財産権者は、責任ある政府職員に対し、真贋判定に関する研修を毎年実施し、彼らの製品に関する情報と、当局が疑わしい疑義品を発見した場合の連絡先を常に最新のものにしておく必要がある。

5.3 事例

2022年、米国企業の1社（「A社」という。）は、ラオスのゴールドントライアングル経済特区に所在するコーヒーショップが、無許可で商標を使用していることを発見した。当該コーヒーショップは商標との関連性も使用許諾もないことが判明したため、商標権侵害とされた。

その結果、A社はラオスにおいて商標権を行使したいと考えた。行動を開始する前に、証拠を確保するための調査を行い、ソフトアプローチ（侵害停止要求書と交渉）を開始するか、関係当局による行政手続（摘発）を開始するかを決定する必要があった。調査後、当社はラオスの当該経済特区に所在するターゲットに対する行政手続を選択した。しかしながら、当該経済特区における知的財産権の執行手続は、ラオスの他の地域とは異なることが判明した。

経済特区内で営業している企業は、中国企業によって所有されている場合があり、経済特区は特定の当局及び経済特区管理委員会によって管理されている。さらに、この商標権侵害はラオスの遠隔地で発生しており、当局による知的財産権の執行経験は限られている。したがって、A社は、侵害者からの反発や関係当局の非協力を避けるために、ラオス知的財産局から書面による侵害意見を求めることが推奨された。知的財産局からの公式意見は、経済特区内に所在する事業体や店舗に対する執行活動を促進するのに役立つ。経済特区は、通常、地方自治体によって管理・監督されており、ある程度の自治権を有している。知的財産局の意見を得るための期間は30～45日であった。

A社が侵害者に対して行政手続を行うことを決定した後、行政処分の実施を要求するために、申立書を証拠とともにBokeo Provinceの商工局に提出することにより開始された。商工局が申立書を受け取ると、商工局は事案を検討し、知事室と連絡を取り、事案について報告し、監督を依頼した。知事室と商工局は、経済特区における知的財産権侵害の執行のために、経済特区管理委員会と調整し、協力を要請した。行政措置には摘発が含まれ、店舗の閉鎖と企業登録証の失効につながる可能性がある。侵害店舗が経済特区にあるため、手続はラオスの他の地域の通常ケースよりも簡単ではなかった。

通常、ラオスの知的財産権侵害事件における摘発では、警察官が店舗に立ち入り、在庫の商品や書類を捜索し、摘発で発見された侵害品や現物を押収する。しかしながら、経済特区で行われる摘発はそれほど単純ではなく、警察官が店舗や店舗を検査し、侵害の詳細を記録し、侵害者に侵害に関する教育と警告を行い、侵害を停止するよう侵害者に命令する。摘発が行われた後、侵害者が知的財産権の侵害を中止しているかどうかを確認するために後日、訪問する。経済特区管理委員会は、侵害者が3回侵害を継続していることが判明した場合、侵害者の企業登録証明書の取り消しを検討する。

上記経済特区の自主性により、行政手続の調整がより困難になる可能性があることから、A社は、行政手続の効果的な実施を確保するために、可能な限り多くの関係当局に協力を求める必要があった。執行過程において、A社は、継続中の侵害について以下の当局に通知し、執行及び侵害店舗の閉鎖について協力を要請した。

- 経済特区管理委員会
- Bokeo Provinceの商工局
- Bokeoの役所
- 経済特区の警察官

当局に連絡するためには、まず商工局に協力を求め、侵害が継続していることを知らせる必要があった。また、協力を求める際には、クライアントの登録証と証拠とともに知的財産局の意見書を提出する必要があった。提供した情報と文書に基づいて、商工局は経済特区管理委員会と調整し、商工局、経済特区管理委員会、経済特区警察の職員で構成される特別委員会を設置した。また、権利所有者は、

地元の行政官の完全な協力を確保するために、Bokeo の知的財産局担当官を摘発に参加させることが推奨された。最終的に、商工局は、より重い制裁（営業許可の取り消し）を実行する前に、侵害行為を控えるようにターゲットショップに通知を発行し、通知する権限を持っている。

摘発は 2023 年 1 月に開始された。この摘発は当該経済特区で開始され、警察官は侵害者に警告し、侵害を停止するよう通知することしかできなかったため、摘発によって押収された製品はなかった。

なお、摘発には相当の時間と当局間の意思疎通が必要であり、当局が通報を受けた後に制裁措置が発動される。すなわち、一度申立てられた事案は撤回できない。また、行政手続において権利者は補償を受けることができない。当局が決定した罰金は、経済特区管理委員会に直接支払われる。クライアントが損害賠償を請求する場合は、侵害者に対して訴訟を提起する必要がある。

5.4 オンライン上の模倣品に対する対策

オンライン販売チャネル/プラットフォームを介して知的財産権侵害が発見された場合、権利所有者は以下の対抗措置を開始することが推奨される。

5.4.1 オンラインサーチ

販売者が 1 つのオンラインチャネルを介して販売を申し出た場合、同じ販売者が他のオンラインプラットフォームで侵害品を販売する可能性があることが予想される。したがって、ターゲットの知的財産権侵害の範囲と、他の潜在的なターゲットとの関連性を推定するために、オンライン検索/調査を実施することを推奨する。

5.4.2 サンプル購入/調査

ターゲットに対する権利行使を開始する前に、権利所有者は、ターゲットとその侵害に関連する他の周辺情報を通知される必要がある。すなわち、侵害に関与する法人の名称/個人の名前、販売用の在庫製品、製品在庫の動きがあるかどうかを確認するために店舗を監視し、製品倉庫/工場（存在する場合）を特定し、製品サンプルを取得する。この手順は、権利所有者が将来の権利行使のために侵害の証拠を確保することを保証する。

5.4.3 商工局から知的財産権侵害確認に関する公的意見書の請求

政府当局による執行の円滑なプロセスを確保するために、商工局からの意見は、知的財産法と執行がラオス当局にとって比較的新しい分野であるという事実に基づいて、侵害者に対する執行措置を促進するのに役立つ。

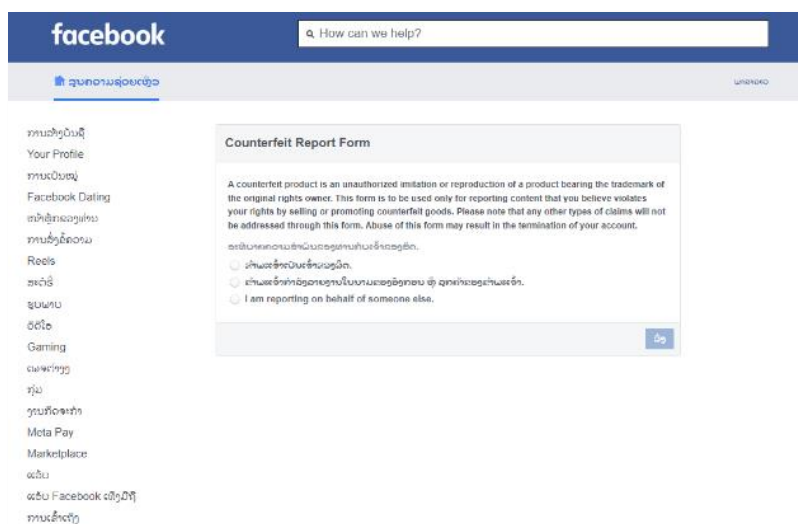
5.4.4 侵害停止要求書

オンライン上の侵害の観点から、権利所有者は、コンテンツを削除するための権利所有者の要求への協力又は遵守を求め、侵害製品の販売のための提供を停止するなど、侵害者に侵害停止要求書を送付することができる。これは、権利所有者が交渉に参加することを望んでいる場合や、侵害者が機会を予見している場合には、ソフトアプローチと考えられ、適切である。

5.4.5 Notice and Take-Down

侵害製品の販売が既知の e-Commerce マーケットプレイス、ソーシャルメディアを介して検出された場合、いくつかの既知のプラットフォームはすでに知的財産権侵害事件の報告システムを開発してい

る。この報告システムにより、ブランド所有者は模倣品のリストを削除するための要求を直接送信できる。このアクションは、プラットフォームからコストを発生させることなく、販売のための侵害品を公開するリンクを削除するための最も迅速な方法の1つと考えられている。プラットフォームによってリンクが削除されると、アクセシビリティは無効になり、顧客は侵害品を購入するためにアクセスできなくなる。残念ながら、調査した e-Commerce サイトにはそのようなシステムはなかった。しかしながら、ソーシャルメディアプラットフォームでは利用可能である。Facebook が提供しているシステムの例を以下に示す。



また、ラオスでは、商標権者は技術通信省（MTC: Ministry of Technology and Communication）のサイバーセキュリティ部門に書簡を送り、販売業者の Facebook のページの削除を要請することができる。要請の手順は以下の通り。

1. 書簡と、販売業者の Facebook ページでの投稿に関する証拠を提出する。
2. 技術通信省が書簡と証拠を審査し、証拠が不十分な場合は、ブランドオーナーに更なる証拠の提出を求める。
3. ブランドオーナーは、ラオスの法律の特定の条項を参照して違法な行為を特定しなければならない。
4. 技術通信省が書類を検討する期間は 15 営業日である。
5. 技術通信省が書類を審査し、ラオスの法律に違反していると判断した場合、技術通信省は Facebook に連絡し、ページの削除又は侵害画像の削除を要求する。Facebook が行動を起こすまでの期間は約 1~2 か月である。
6. Facebook は削除を処理した後、技術通信省に通知する。

5.4.6 行政措置/裁判

上記のオンラインチャネルを通じた権利行使の取り組みが侵害の抑止に十分でない場合、知的財産権所有者は、調査段階から収集された情報を通じて、行政処分又は訴訟を通じて、模倣品販売の潜在的なオフラインチャネルに権利行使を拡大することを検討する。

第 VI 章 管轄機関の連絡先

- **ラオス国立大学法律政治学部 (Faculty of Laws and Political Sciences, National University of Laos)**
住所: Laos-Thai Friendship road, Donnoukhoum village, Sisattanak District, Vientiane Capital
T: +856 21 312 010, +856 21 352 801
- **ヴィエンチャン人民検察院 (Public Prosecution of Vientiane Capital)**
住所: Nongduang village, Sikhottabong district, Vientiane Capital
T: +856 21 242 940
- **ラオス最高人民裁判所 (People's Supreme Court)**
住所: Beungkhayong village, Sisattanak district, Vientiane Capital
T: +856 21 353 584
- **国立司法研修所 (National Institute of Justice)**
住所: Meuangnoy village, Saysettha district, Vientiane Capital
T: +856 21 461 975
- **ボーテン税関の検問所 (Boten International Customs Checkpoint)**
住所: Boten village, Louangnamtha district, Louangnamtha province
T: +856 20 222 28258
- **商工省 (Ministry of Industry and Commerce)**
住所: Phonexay Road, Phonexay Village, Saysettha District, Vientiane Capital
T: +856 21 417 842

第 VII 章 参考文献

- 2023 年から 2025 年の知的財産局の知的財産開発計画
- 2023 年 10 月 20 日付の国内貿易局からの Official letter
- 2023 年 10 月 3 日付の関税局からの Official letter No. 09840
- 2023 年 11 月 28 日付の知的財産局からの Official letter No. 1630
- SOSAMPHAN, P. (2022) Laos launches 'Single window' customs system at second border crossing, European Chamber of Commerce and Industry in Lao PDR. <https://eccil.org/news/laos-launches-single-window-customs-system-at-second-border-crossing/> (2023 年確認).
- (2023) Laos' thriving e-commerce scene: A guide for newcomers, Internet In Laos. <https://internetlaos.com/2023/05/laos-thriving-e-commerce-scene-a-guide-for-newcomers.html> (2023 年 10 月 9 日確認).
- Vongphachanh, M. (2023) Digital 2023 report on Laos released: Internet, Mobile, and Social Media, Laotian Times. <https://laotiantimes.com/2023/03/13/digital-2023-report-on-laos-released-internet-mobile-and-social-media/#:~:text=The%20state%20of%20digital%20in,in%20Laos%20utilize%20social%20media> (2023 年 10 月 9 日確認).
- Kemp, S. (2023) Digital 2023: Laos - datareportal – global digital insights, DataReportal. <https://datareportal.com/reports/digital-2023-laos> (2023 年 10 月 9 日確認).
- (No date) The second Thai-lao friendship bridge(mukdahan-savannakhet). <https://www.tourismthailand.org/Attraction/the-second-thai-lao-friendship-bridge-mukdahan-savannakhet> (2023 年 12 月 11 日確認).
- (No date) Third Thai-lao friendship bridge (Nakhon Phanom-Khammouane). <https://www.tourismthailand.org/Attraction/third-thai-lao-friendship-bridge-nakhon-phanom-khammouane> (2023 年 12 月 11 日確認).
- The 1st Thai – Lao Friendship Bridge (no date) The official website of Tourism Authority of Thailand. <https://www.tourismthailand.org/Attraction/the-1st-thai-lao-friendship-bridge> (2023 年 12 月 11 日確認).
- Veunkham becomes a local border between Laos and Cambodia - open development mekong (2017) Open Development Mekong - Sharing information about Mekong and its development with the world. <https://opendevlopmentmekong.net/news/veunkham-becomes-a-local-border-between-laos-and-cambodia/#!/story=post-4298127&loc=14.842318,105.718918873128,7> (2023 年 12 月 11 日確認).
- (No date) Regional Development of the golden and Emerald Triangle Areas: Thai Perspective. https://www.ide.go.jp/library/English/Publish/Reports/Brc/pdf/11_06.pdf (2023 年 12 月 11 日確認).

[特許庁委託事業]
ラオスにおける模倣品流通実態調査報告書

2024 年 3 月
禁無断転載

[調査委託先]
Tilleke & Gibbins International Co.Ltd

独立行政法人 日本貿易振興機構

バンコク事務所 知的財産権部

Copyright(C) 2024 JPO/JETRO. All right reserved.